

仕 様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- 本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This set is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.

型名	MI-CAT60	
CPU	486DX2/66MHz	
システムメモリ	4MB	
ビデオメモリ	1MB	
CD-ROM	4倍速	
内蔵モデム	データ速度 28.8kbps	
映像出力	テレビ	640×480/256色
	モニター	640×480/256色
電源	AC100V50/60Hz共用	
消費電力	28W	
外形寸法	幅28.2×高さ9.9×奥行30.3 (cm)	
端子	音声出力(左右) 端子 …… 各1個 映像出力端子 …… 1個 S映像出力端子 …… 1個 VGAモニター出力端子 …… 1個 電話回線端子(入力/出力) …… 各1個 電源アダプター接続端子 …… 1個	ヘッドホン出力端子 …… 1個 マイク入力端子 …… 1個 マウス端子 …… 1個 コントロールパッド端子 …… 1個 PCMCIAスロット …… 1個
付属品	コントロールパッド …… 1個 電源アダプター …… 1個 モジュラー分配器 …… 1個 専用CD …… 1枚 ビデオケーブル …… 1本 S映像ケーブル …… 1本	VGAケーブル …… 1本 モジュラーケーブル …… 1本 取扱説明書 …… 1冊 プロバイダー申込書 …… 1式 保証書 …… 1枚

◎株式会社 日立製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話 (03) 3502-2111

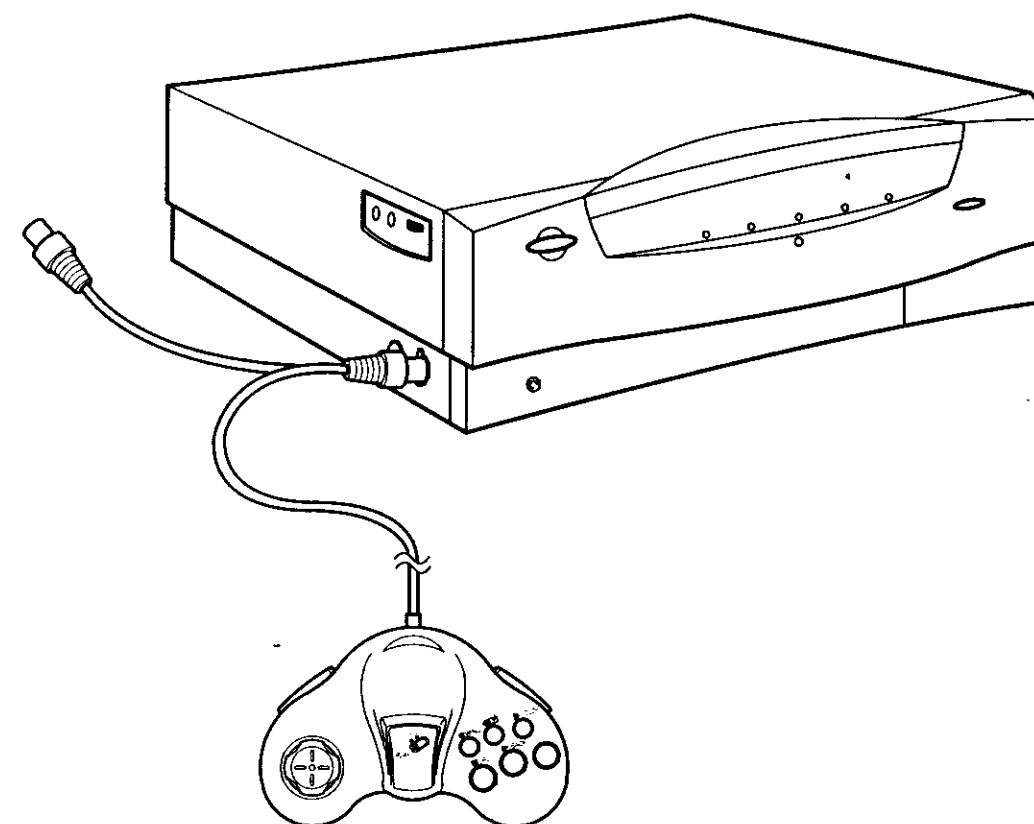
HITACHI

日立インターネットプレーヤー

形名

MI-CAT60

取扱説明書



このたびは日立インターネットプレーヤーをお求めいただき、まことにありがとうございました。

最初に 「使用上のご注意」をお読みください。本体の取り扱いは、この「取扱説明書」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

なお、お読みになった後は、保証書、ご相談窓口一覧表とともに〈いつでも見られる所に〉大切に保管してください。

使用上のご注意（必ずお読みください。）

安全上のご注意

（ご使用のまえに）

絵表示について この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の意味



△記号は警告（注意を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に、具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

・本機とは、本体および付属品を表わします。

警告

●表示された電源電圧（ACアダプターは交流100V）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。



●本機を分解したり、改造しないでください。火災・感電の原因となります。



分解禁止

●本機のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、事故・火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は、危険ですから絶対おやめください。



プラグをコンセントから抜くこと

警告

●画面が映らない、音が出ない、変な音がするなどの故障状態で使用しないでください。火災・感電の原因となります。すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて修理を販売店にご依頼ください。



プラグをコンセントから抜くこと

●万一、本機の内部に水などが入った場合は、まず本機の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜くこと

●雷が鳴り出したら、電話線やテレビとの接続線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



接触禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。次のことには特にご注意ください。



- ・コードを引っ張らない
- ・コードを破損させない
- ・重い物の下敷きしない
- ・熱器具で加熱しない

●電源コードを敷物などでおおわないでください。コードに気づかず重い物をのせて電源コードを傷つけることがあるのでご注意ください。火災・感電の原因となります。



●電源コードや電源プラグが傷んだら、（被覆のつぶれ、傷つき、芯線の露出、切断、変色など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●本機の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。誤って本機の内部に入ると、火災・感電の原因となります。



●本機の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。



●万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、正常に動作しているように見えても内部に異常がある場合があります。機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



プラグをコンセントから抜くこと

安全上のご注意（つづき）

⚠ 警告

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



水場での使用禁止

- 万一、異物が本機の内部に入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



プラグをコンセントから抜くこと

- 本機をぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたりしてけがの原因となります。



⚠ 注意

- 本機に過大な力を加えたり、物をぶつけたり、落としたりしないようにしてください。故障の原因となることがあります。



- 本機を湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 本機を調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- 電源プラグはホコリが付着していないことを確認し、ガタツキのないように、刃の根元まで確実に差し込んでください。また、電源プラグは時々点検し、ホコリが付着している場合は掃除してください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は、火災・感電の原因となります。



- 本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。本機をおお向けや横倒し、逆さまにしたり、風通しの悪い狭い所に押し込んだり、じゅうたんや布団の上に置いたり、テーブルクロスなどを掛けたりしないでください。また、本機を設置する場合は、壁から10cm以上離れるように、間隔を置いて据え付けてください。



⚠ 注意

- 本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、接続線を引っ張るなど接続線類に過大な力が加わらないことを確認の上、行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜くこと

- 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。



- 濡れた手で電源プラグやモジュラープラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



感電注意

- 電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



- レーザー光源をのぞき込まないでください。レーザー光が目にあたると視力障害を起こすことがあります。



- お手入れの際は安全のため、電源プラグをコンセントから抜いた状態で行ってください。



プラグをコンセントから抜くこと

- 本機を長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



プラグをコンセントから抜くこと

- ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。



- ディスクを取り出すときは、CDの回転が止まってから行ってください。



回転注意

- 本機の上に重い物やテレビなどを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。



一般的なご注意

■キャビネットのお手入れ

- キャビネットの表面はプラスチックが多く使われています。ベンジン、シンナーなどでふかないでください。塗料がはげたり、変質することがあります。
- 化学そうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
- キャビネットに殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させたままにしないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- キャビネットや操作パネル部分の汚れは、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは洗剤を直接本機にかけないで、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。

■その他

- 本機を寒いところから急に暖かいところに移動させたり、部屋を急激に暖房した場合、CD部のレンズやセンサーに露がつき、再生できないことがあります。このような場合は、本機をご使用になる前にディスクを取り出し、しばらく放置してからご使用ください。
- 直射日光が当たる場所やストーブのような熱器具の近くに置くと、キャビネットや部品に悪い影響を与えますのでご注意ください。
- 本機をプロジェクションテレビ（スクリーン投影式テレビ）に接続すると、残像光量による画面焼けが生じる可能性があるため、接続しないでください。
- 電話回線工事は、資格をもつ工事担当者におまかせください。無資格の方は工事をしないでください。
- ラジオの近くに置かないでください。本機の近くでラジオを使用するとラジオにブーという音が出ることがあります。本機から離してご使用ください。
- 電話回線の状態、使用ディスクおよび本機の不具合などにより、本機が正しく動作しないことがあります。これによる付随的損害（機会損失などによる補償）は、当社は一切の責任を負いませんのであらかじめご容赦ください。

【ご参考】

■コンパクトディスク（CD）について

- 指紋、油、ゴミなどをつけないでください。汚れた場合は、乾いたやわらかい布で内側から外側に向けてふいてください。
- 熱を加えないでください。
- 曲げたりしないでください。
- 表面に傷をつけないよう、特に本機からの出し入れやケースからの出し入れにはご注意ください。
- レーベル面（印刷側）にボールペンや鉛筆などで文字を書かないでください。
- ベンジン、シンナー、水、レコードスプレー、静電防止剤などで拭かないでください。
- 屋外などの寒い場所から急に暖かい場所へ移すと、表面に水滴がついて動作できないことがあります。このようなときは、乾いたやわらかい布で水滴を拭いて乾燥させてからご使用ください。なお、水滴はヘアードライヤーなどで乾かさないでください。
- ほこり、傷、変形などを避けるため、ディスクは必ずケースに入れて保管してください。
- ディスクに反りなどが生じて動作できなくなることがありますので、つぎのような場所には置かないでください。
 - ・直射日光が長時間当たるところ。
 - ・湿気、ほこりなどが多いところ。
 - ・暖房器具などの熱が当たるところ。

もくじ

使用上のご注意

安全上のご注意	2
一般的なご注意	6

使用上のご注意

はじめに

特長	8
インターネットについて	8
内装品について	8

はじめに

設置

本機を設置するには	9
各部の名称と働き	10
テレビとの接続	11
VGAモニターとの接続	11
電話回線との接続	12
コントロールパッドとの接続	14
電源アダプターとの接続	14
マウス・キーボードとの接続	15
カラオケマイクとの接続	15
ヘッドホンとの接続	15
CDの取り扱い	16

設置

インターネットプレーヤーとしての使いかた

インターネットプレーヤーとして使うには	17
インターネットプレーヤーの機能について	18
ソフトキーボードの使いかた	20
ヘルプについて	22
プロバイダと契約するには	23
プロバイダを設定するには	26
その他の接続設定について	28
WWWを見るには	30
電子メールの使いかた	38

基本的な使いかた

CDプレーヤーとしての使いかた

CDプレーヤーとして使うには	41
音楽CD、CD+Gを楽しむには	42
CDカラオケを楽しむには	44
フォトCDを鑑賞するには	46
ビデオCDを楽しむには	48

ご参考

故障かな？と思ったら	51
保証とアフターサービスについて	51
仕様	裏表紙

ご参考

特 長

本システムは、パソコン初心者および上級者双方に教育と娯楽を供給するように設計された486ベースのコンピュータシステムです。本システムはVGA、CD-ROMドライブ、モデム、およびMPEG1モジュールを統合し、マルチメディアをサポートしています。また、本システムは、いくつかの便利なアプリケーションソフトが利用でき、ソフトをCDドライブに入れると、本システムのメインプログラムがそのフォーマットを認識して自動的に起動します。

本機は、ユニークな小形形状（282mm×99mm×303mm）、軽量設計により本機の移動および設置が簡単にできます。また、キーボード、マウス、モニター、PCカードなどのさまざまなパソコン周辺機器を接続できる端子を備えています。

本機では以下のソフトが楽しめます。

 音楽CD (音楽)	 CD+G (カラオケ)	 ビデオCD
 CDシングル (8cm CD)	 フォトCD	

インターネットについて

インターネットとは、全世界の大学や研究機関が参加する通信ネットワークの名称です。

この巨大ネットワークをビジネスにも利用しようと、商用ネットワークもインターネットに接続できるようになりました。現在インターネットにつながっているホストコンピュータは約500万台、その利用者は約7000万人と、爆発的に成長を続けています。

インターネットは、全体を管理運営している組織はなく、インターネットにつながっているそれぞれのネットワークが、協力しながら全体をうまく機能させています。

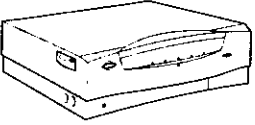
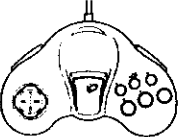
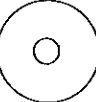
インターネットは、膨大な情報が流通する巨大なデータベースで、政府・公共機関やアメリカ大統領の演説、各種ソフトウェア情報などいろいろな分野の情報を入手することができます。

これらの情報は、無料で入手できる情報や有料のものもあり、内容は日々変化しています。

インターネットに接続するには、まずプロバイダーとの接続契約が必要になります。

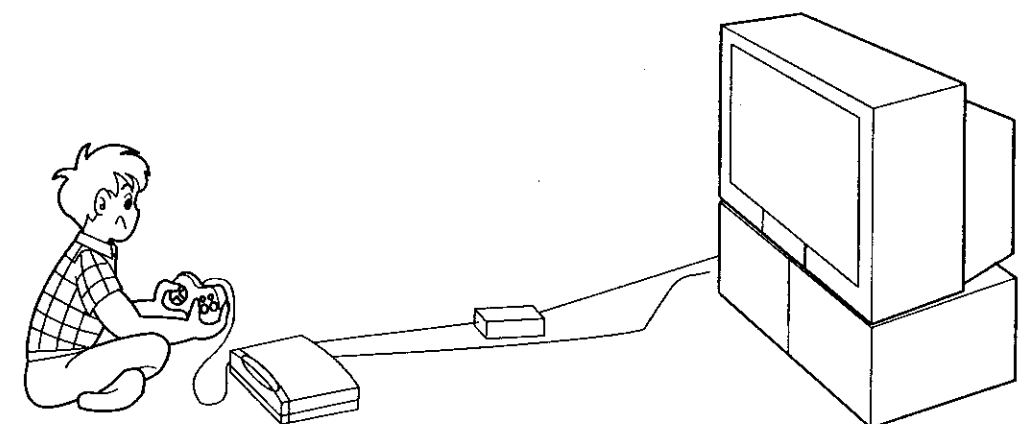
内装品について

本製品には次のものが入っています。ご確認ください。万一不足しているものがあれば、販売店にご連絡ください。

 本体 1個	 コントロールパッド 1個	モジュラー分配器1個
 電源アダプター 1個	 専用CD 1枚	モジュラーケーブル1本
		ビデオケーブル1本
		S映像ケーブル1本
		VGAケーブル1本
		取扱説明書1冊
		プロバイダー申込書1式
		保証書1通

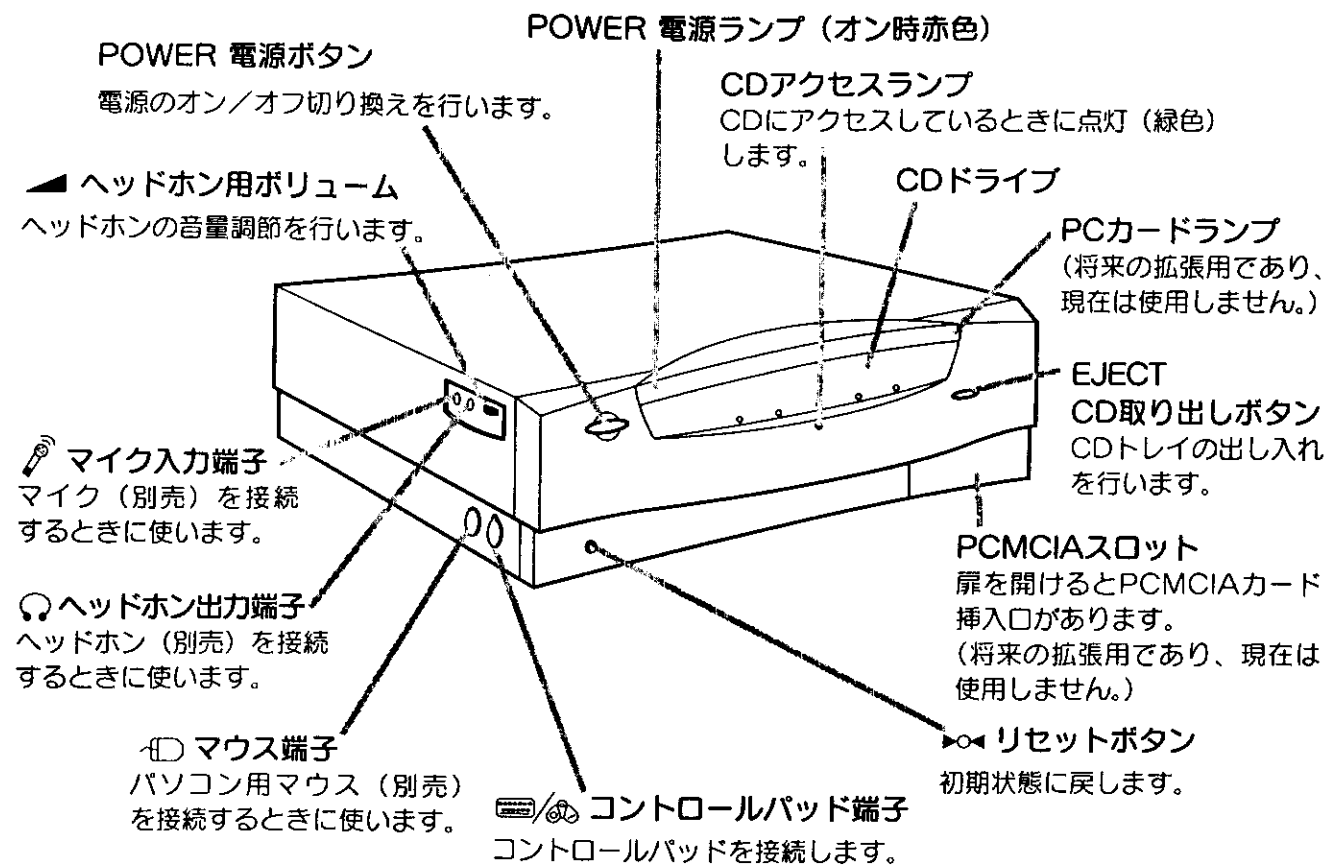
本機を設置するには

各部の名称と働き	10
テレビとの接続	11
VGAモニターとの接続	11
電話回線との接続	12
コントロールパッドとの接続	14
電源アダプターとの接続	14
マウス・キーボードとの接続	15
カラオケマイクとの接続	15
ヘッドホンとの接続	15
CDの取り扱いかた	16

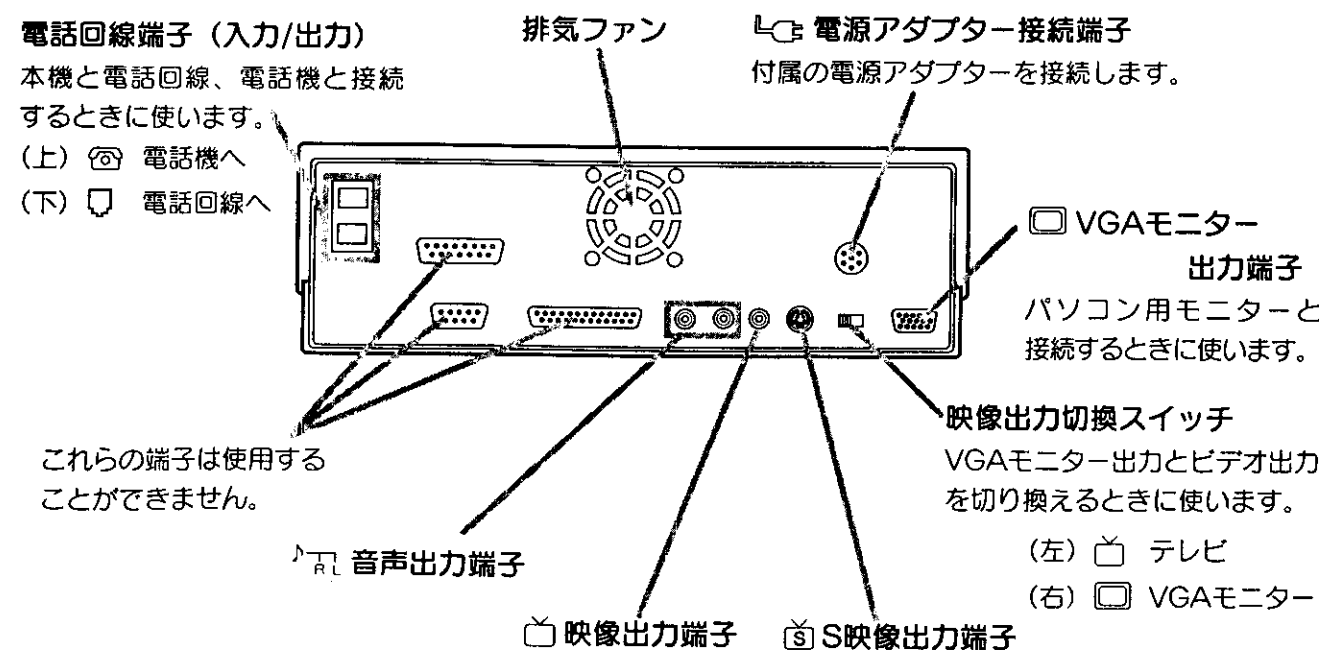


各部の名称と働き

本体前面／左側面

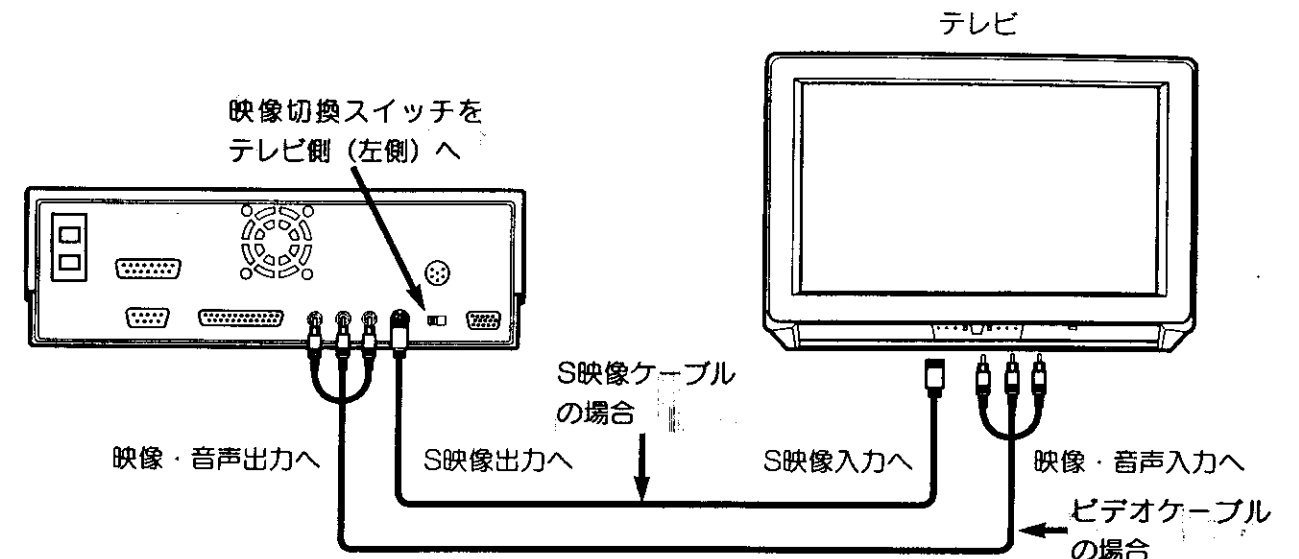


本体後面

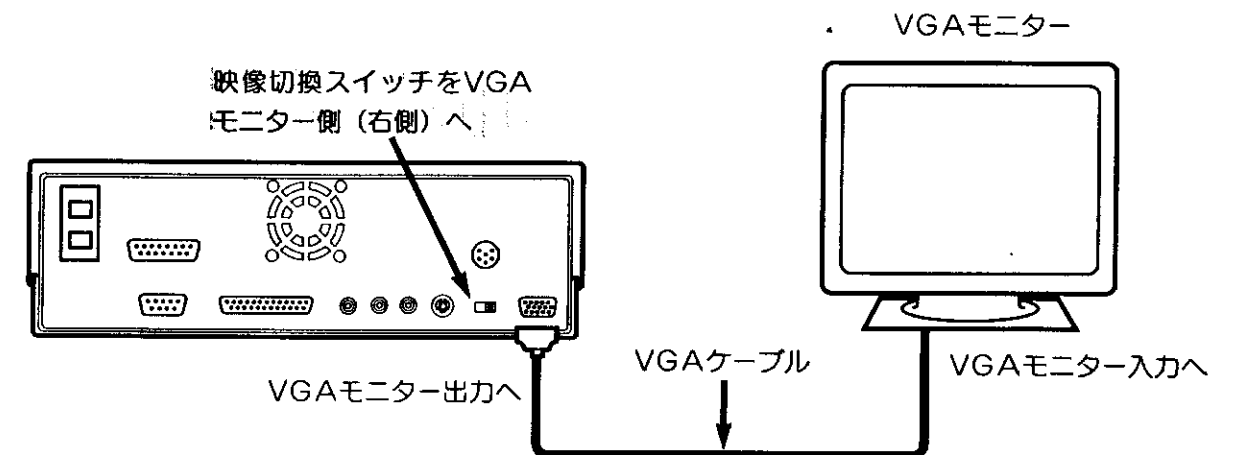


テレビとの接続

S映像入力端子付のテレビをご使用のときは、S映像ケーブルで接続することをおすすめします。より良い画質で映像が楽しめます。S映像入力端子が付いていないテレビの場合は、ビデオケーブルを使って映像・音声（R,L）を接続します。



VGAモニターとの接続



ご注意 映像出力切換スイッチの設定は、必ず本体の電源を切ってから行ってください。

ご注意 接続時のご注意

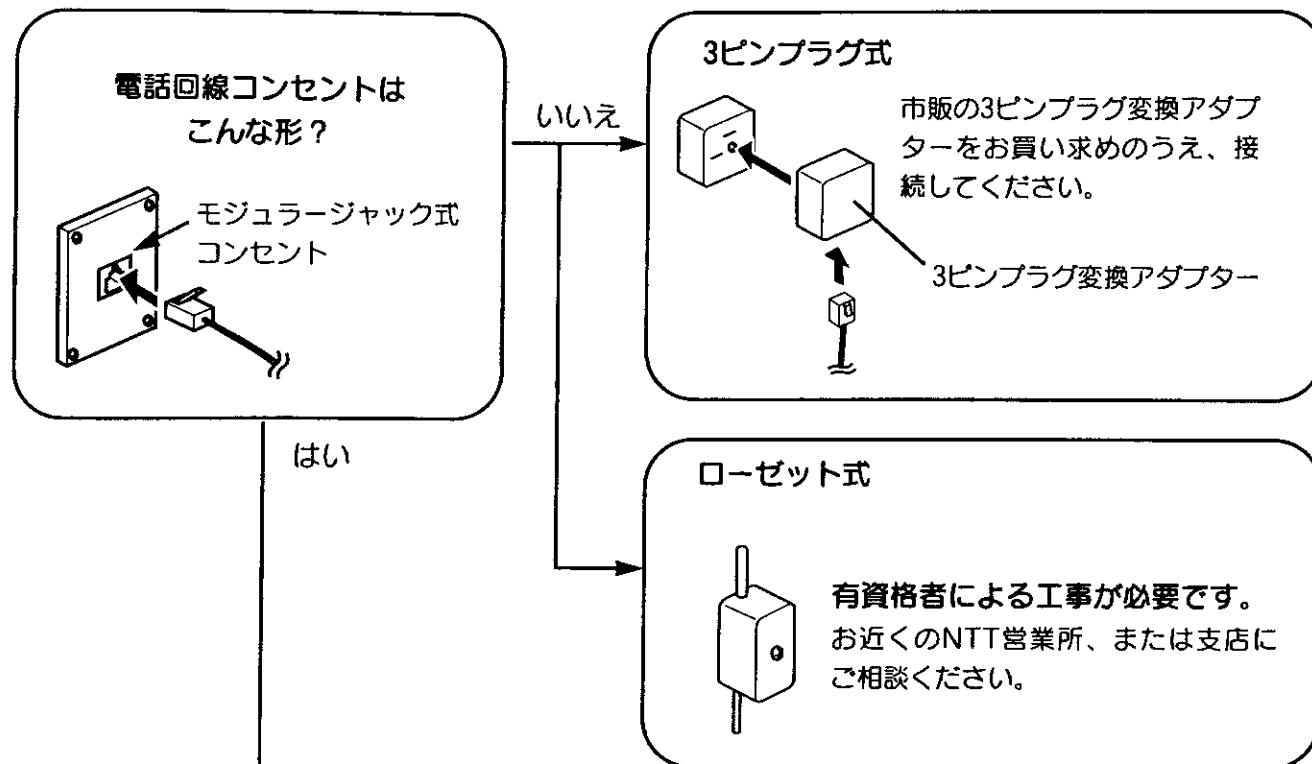
- 他の機器と組み合わせてご使用になるときには、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。電源を入れた状態で接続すると、大きな音が出たり故障の原因となることがあります。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。
- プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因となります。
- プラグを抜くときはコードを引っ張らずに、プラグを持って抜いてください。

電話回線との接続

本機は、電話回線コンセントがモジュージャック式の場合には、電話回線に直接接続できるようになっています。

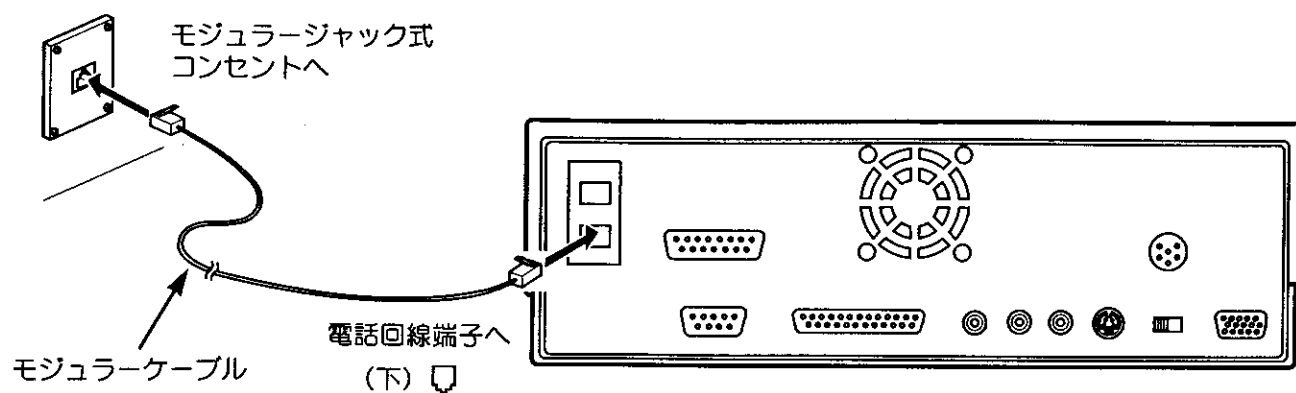
ご使用の電話回線コンセントがモジュージャック式でない場合は、変換アダプターまたは工事が必要です。

電話回線コンセントの種類をご確認ください



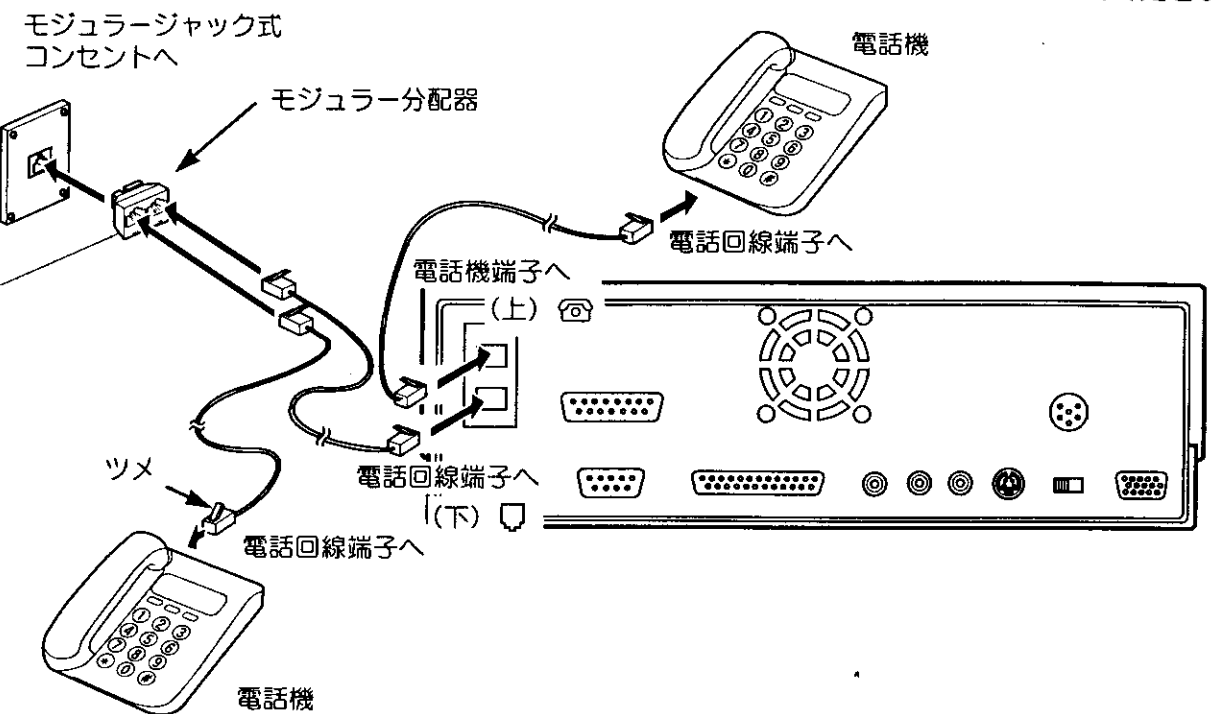
モジュージャック式との接続

付属のモジュラーケーブルで、直接接続します。



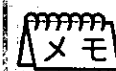
モジュラー分配器による接続

現在設置されているモジュージャック式コンセントに電話機または、FAXが接続されているときは、付属のモジュラー分配器または、本体の電話機端子(☎)のどちらか一方をご使用ください。



ご注意 モジュラープラグのご注意

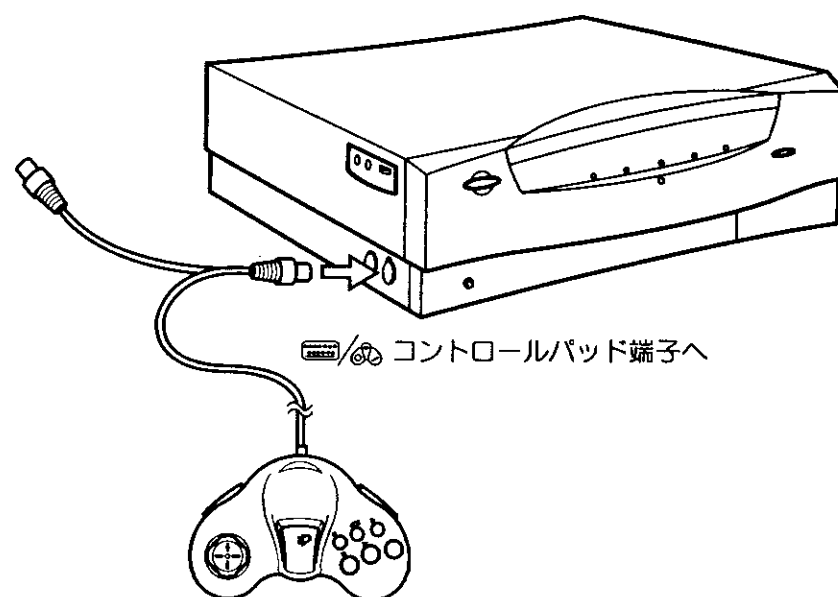
- 6極2芯タイプの電話機にはすべて使用できます。
- 6極4芯タイプの電話機の中でNTT仕様に準拠していない機器は使用できませんのでご注意ください。
- 1つの電話回線に同時に接続できる電話機、端末機は3台までです。4台以上つながないようご注意ください。
- コードをはずすときはプラグを持ち、ツメを押しながら抜いてください。また、プラグを差し込むときはカチッと音がするまで押し込んでください。
- 公衆電話、共同電話、地域集団電話、自動車電話、携帯電話、PHS、船舶電話、電子手帳などには接続できません。
- 親子電話の場合は、本機の通信中に電話機を使用しないでください。データが正しく送られないことがあります。
- 電話機およびFAXの送受信中に本機を使用しないでください。本機のデータが正しく送受信できないことがあります。
- 本機が通信を行っているときは、電話機やFAXなどを使用しないでください。本機のデータが正しく送受信できないことがあります。



- ホームテレホンを接続する場合は、ホームテレホンのメーカーにご相談ください。
- キャッチホン契約をされているご家庭で本機が通信をしているときに電話がかかってくると、キャッチホンが優先されるため、通信が終了します。

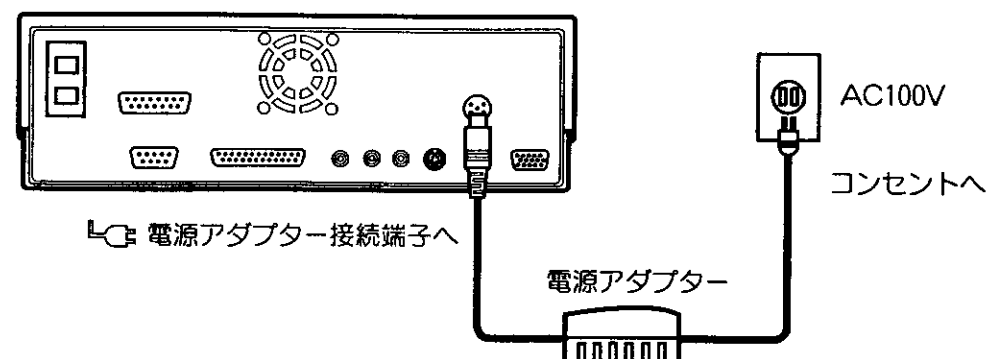
コントロールパッドとの接続

コントロールパッドをコントロールパッド端子に接続します。



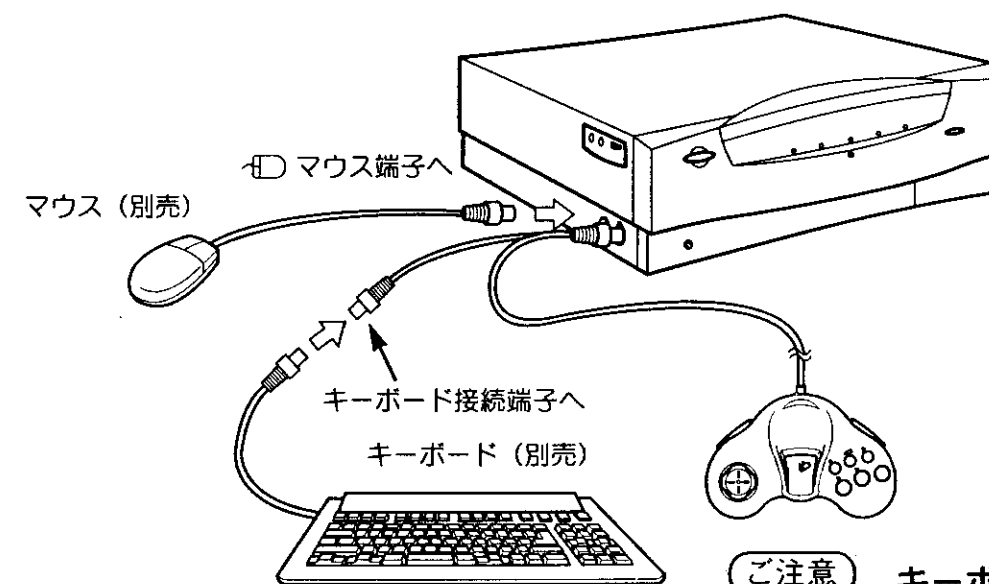
ご注意 コントロールパッド、マウス（別売）、キーボード（別売）の抜き差しは必ず本体の電源を切ってから行ってください。本体が壊れることがあります。

電源アダプターとの接続



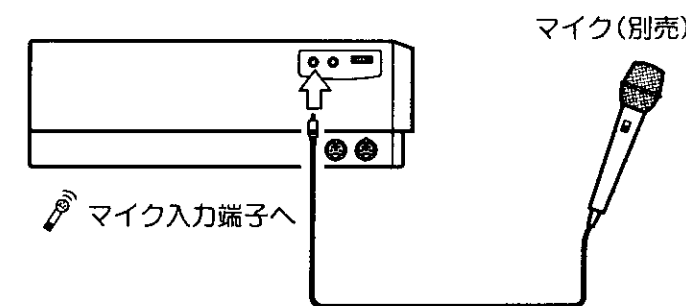
マウス・キーボードとの接続

DOS/V用のパソコン用キーボード（別売）やマウス（別売）を接続することができます。



ご注意 キーボードについて
DOS/V用106日本語タイプをご使用ください。

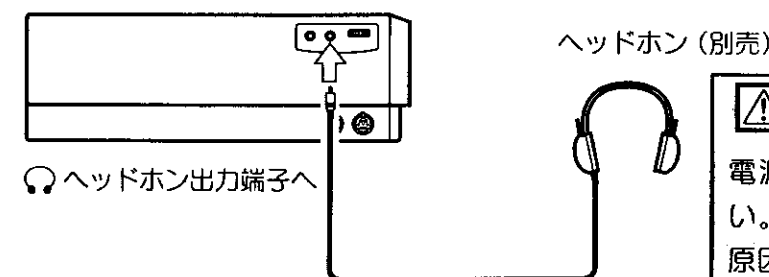
カラオケマイクとの接続



ご注意 マイクについてのご注意

- インピーダンス200Ω～600Ωのマイクを使用してください。
- マイクの音量を大きくしたり、マイクをスピーカーに近づけると、ハウリングを起こします。そのときは、
 - マイクの向きを変えるか、スピーカーからなるべく離す。
 - マイク音量調節でマイクの音を小さくするか、テレビの音量調節で全体の音を小さくする。
 - 単一指向性のマイク（まわりの音が入りにくいマイク）をご使用ください。

ヘッドホンとの接続



注意
電源を入れる前に音量を最小にしてください。突然大きな音がでて、聴力障害などの原因となることがあります。

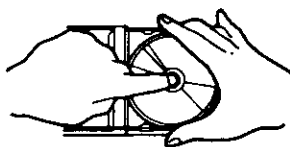
CDの取り扱いかた

CDの取り扱いかた

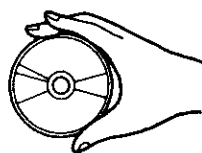
1. 右手でケースの両側面を支え、左手で上下側面を持ってフタを開けます。



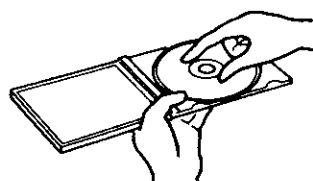
2. 左手の指先でケースのセンターホルダーを押さえ、右手でCDを持ち上げます。



3. CDの縁を持ち、表面に触れないように取り扱ってください。

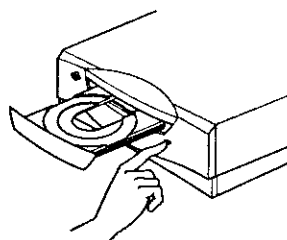


4. ケースに戻すときは、左手でケースの表面を支え、右手でラベルの上から押さえてケースに入れてください。



本機にCDをセットするには

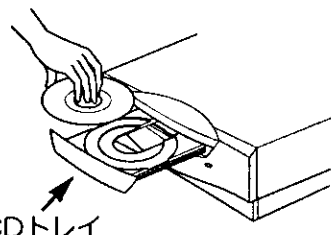
1. 本機とテレビの電源を入れます。
2. テレビ画面を本機と接続したビデオ入力画面に切り換えます。



3. CD取り出しボタン (EJECT) を押して、CDトレイを出します。

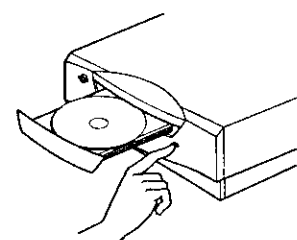
4. CDをセットします。

● CDには表・裏があります。CDの印刷されている面 (表) を上にしてCDトレイにセットしてください。



CDトレイ

5. CD取り出しボタン (EJECT) を押し、CDトレイを閉めます。



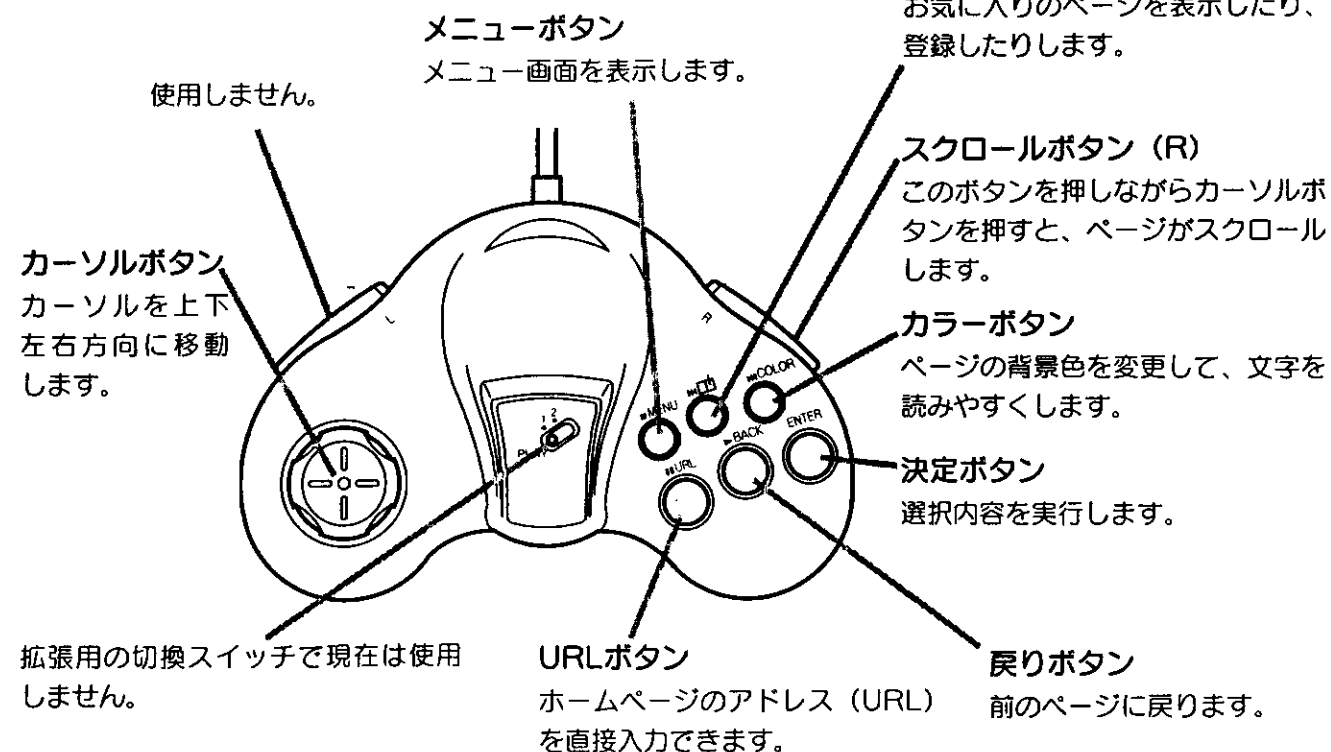
● CDが汚れたりした場合には、6ページの一般的なご注意の [ご参考] にしたがって汚れを取ってください。

インターネットプレーヤー として使うには

インターネットプレーヤーの機能について	18
ソフトキーボードの使いかた	20
ヘルプについて	22
プロバイダと契約するには	23
プロバイダを設定するには	26
その他の接続設定について	28
WWWを見るには	30
電子メールの使いかた	38

コントロールパッドについて

●インターネットを操作するとき



● スクロールボタンと決定ボタンを同時に押すと、現在行っている動作を中止することができます。

インターネットプレーヤーの機能について

1. 本機とテレビの電源を入れます。
2. テレビ画面を本機と接続したビデオ入力画面に切り換えます。
3. CD取り出しボタンを押して、CDトレイを出します。
 - 現在、CDプレーヤーとしてお使いの場合（P42～P50）は、お使いのCDを取り出した後、一度リセットボタンを押してください。
4. 付属CDをセットして、CD取り出しボタンを押して、CDトレイを閉めます。
5. しばらくするとMI-Catcherのホームページが表示されます。
 - 電源の切断はMI-Catcherのホームページが表示された状態で行ってください。

ホームページについて

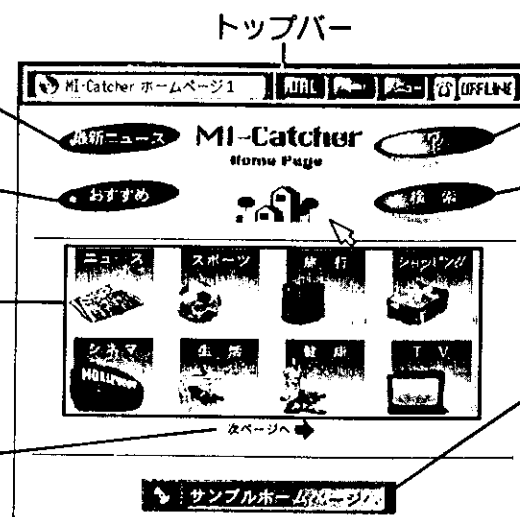
カーソルボタンでアイコンを選び、カーソルが  から  に変わったところで決定ボタンを押すと、そのアイコン内容を実行したり、選択することができます。

最新ニュースアイコン
最新のニュースを提供しているページを表示します。

おすすめアイコン
おすすめのページを表示します。

ジャンルアイコン
16種類のジャンルからお気に入りのページを選択できます。

次ページへアイコン
次のページを表示します。



? (ヘルプ) アイコン
MI-Catcherの使いかたを説明しているページを表示します。

検索アイコン
キーワードを入力してお好みのページを検索できます。

サンプルホームページへアイコン
画面を下にスクロールすると、表示されます。このアイコンを選択すると、CD-ROM内に入っているサンプルページを表示します。

トップバーについて

トップバーはすべてのページに表示されます。

ページ情報表示
ページのタイトル、URL、リンク先のどれかを表示します。(P28)

URL
ソフトキーボードが表示され、ホームページのアドレス(URL)を入力できます。

メニュー
メニュー画面を表示します。

電話マーク
 (白色) 非接続時
 (黄色) 接続時
 (白色) 接続処理中時

Diskマーク
CD-ROM内のページのときに表示されます。
ページ情報表示 (P28) で「タイトル」を選択している場合に表示されます。

戻り
前に見たページを表示します。

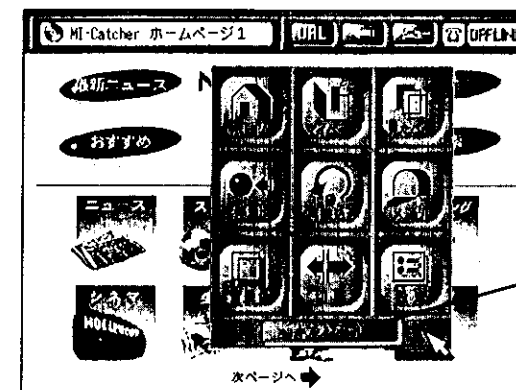
状況表示エリア
MI-Catcherの状態を表示します。
 OFFLINE インターネットに接続していないとき
 0:05 インターネットに接続してから経過時間 (表示は目安であり、実際の経過時間とは多少異なります。)
 赤: テキスト情報を読み込み中
 青: 画像情報を読み込み中
 緑: メール情報を読み込み中



CDが入っていない状態、またはCDを入れた直後は、CDを識別するために「DISK チェック中」の表示が画面上に出ます。

メニューについて

カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。



キャンセル
メニュー画面を閉じます。

ホーム
MI-Catcherのホームページに戻ります。

マイページ
お気に入りのページタイトルを記録し、表示します。(P36～P37)

見たページ
今まで見てきたページタイトルを表示します。(P35)

停止
ページの読み込み動作を停止します。

再読み込み
ページの読み込みをやり直します。

メール
メールの画面を表示します。(P38～P40)

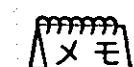
背景色
ページの背景色を変更して見やすくします。

切断
インターネット(電話回線)を切断します。(P31)

設定
設定画面を表示します。(P23～P29)

ご注意

- 本機で対応していない技術で作成されたインターネットのホームページは、その一部またはすべてを正しく表示することができません。(フレーム機能、音声ファイル、動画ファイルなど)
- 横に長いホームページを見る場合に、まれに右側の一部の文字が表示されない場合があります。
- インターネットに接続を開始した時点から、プロバイダの接続料金と電話代がかかります。
- インターネットのホームページのアドレス(URL)は、ホームページの開設者の都合により、変更または廃止されることがあります。
- インターネットで行き交う情報が他人に知られる可能性が無いとはいえません。通信販売の注文やプライバシーに深く関わる情報はファクシミリや郵便をご利用されることをおすすめします。



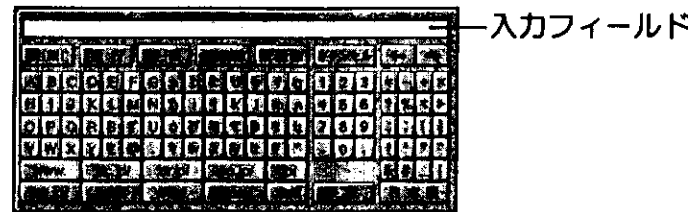
- インターネットのホームページ画面では、画面の端にカーソルを移動させると(カーソルが点滅)画面をスクロールさせることができます。(画面によっては、スクロールしない場合もあります。)
- スクロール動作を途中で止めたい場合は、スクロール中にカーソル表示()をカーソルボタンにより画面の内側に移動させてください。
- 表示が時計マーク(Q)になった場合は、電話回線との通信中を表わしています。

ソフトキーボードの使いかた

ソフトキーボードは、URLや文字入力欄を選び、決定ボタンを押したときに表示されます。URLを選択したときは、あらかじめhttp://と入力されています。
ソフトキーボードには、英語入力用と日本語入力用の2種類があり、必要に応じて切り換えて使います。

英語入力ソフトキーボードについて

カーソルボタンで入力する文字などを選び、決定ボタンを押します。



URL 現URL

現在表示されているページのURLを表示します。

改行 改行

改行記号を入力します。

空白 空白

空白を入力します。

前削除 前削除

前の文字を削除します。

全削除 全削除

すべての文字を削除します。

キャンセル キャンセル

文字入力を中止して終了します。

左右向き矢印 左右向き矢印

文字入力位置を左右に移動します。

アルファベット アルファベット

アルファベットを入力します。

数字 数字

数字を入力します。

記号 記号

記号を入力します。

識別名称 識別名称

識別名称を入力します。

決定 決定

URLを入力したとき
入力したURLのページを表示します。
その他を入力したとき
入力した文字をホームページ上の
入力欄に表示します。

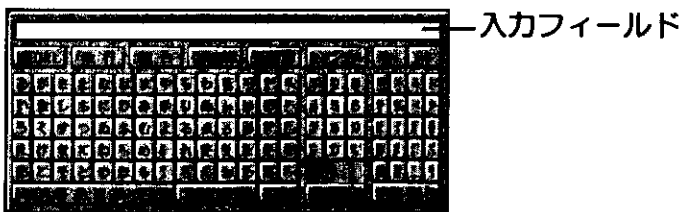
日本語入力切換 日本語入力切換

ひらがな入力のソフトキーボードに切り換えます。

日本語入力ソフトキーボードについて

カーソルボタンで入力する文字などを選び、決定ボタンを押します。

英語入力ソフトキーボードに対して、下記のボタンが違います。その他は、英語入力ソフトキーボードと同じです



ひらがな ひらがな

ひらがなを入力します。

漢字変換 漢字変換

入力中の文字を漢字変換します。

前変換 前変換

漢字変換した文字の1つ前の候補を表示します。

次変換 次変換

漢字変換した文字の1つ後の候補を表示します。

中止 中止

漢字変換を中止します。

確定 確定

変換した文字を確定します。

カナ カナ

カタカナに変換します。
もう一度押すと、ひらがなになります。

英語入力切換 英語入力切換

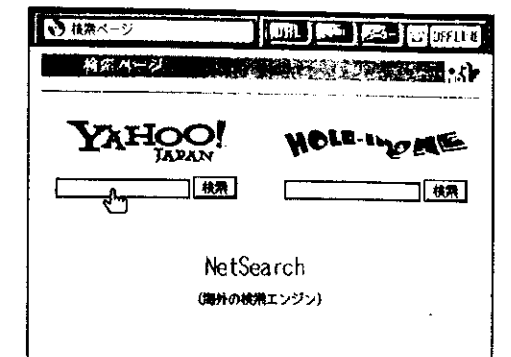
アルファベット入力のソフトキーボードに切り換えます。

ご注意

キーボード（別売）からは日本語入力はできません。
上記の日本語入力ソフトキーボードをご使用ください。

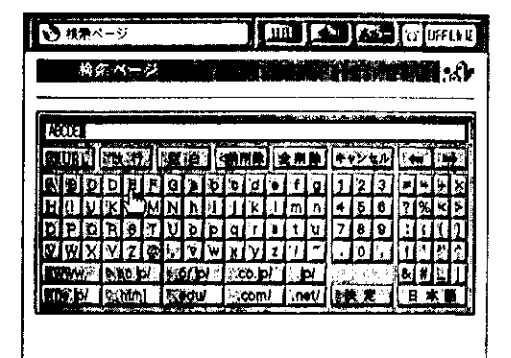
文字入力するには

1. カーソルボタンでURLや文字入力欄を選び、決定ボタンを押すと、ソフトキーボードが表示されます。

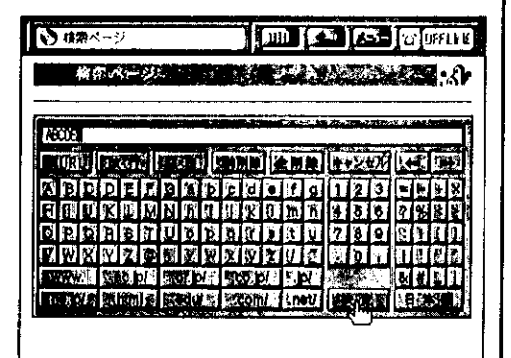


2. カーソルボタンで入力したい文字を選び、決定ボタンを押します。

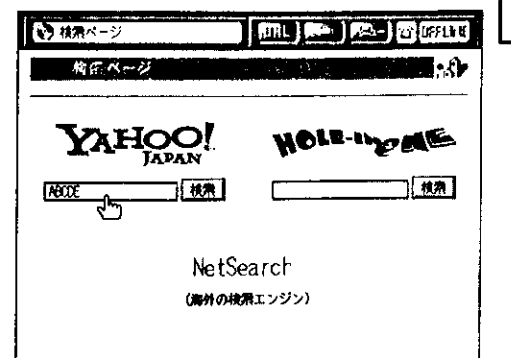
3. 必要な文字をすべて入力するまで、2.の操作を繰り返します。



4. 入力が終了したら、カーソルボタンで「決定」を選び、決定ボタンを押します。



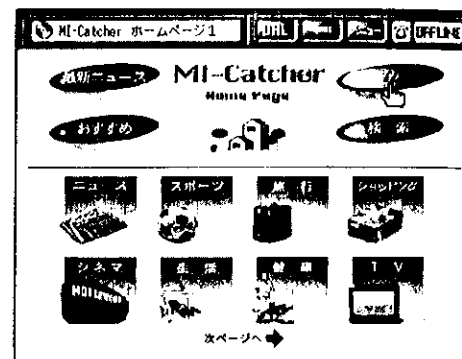
5. このように入力できます。



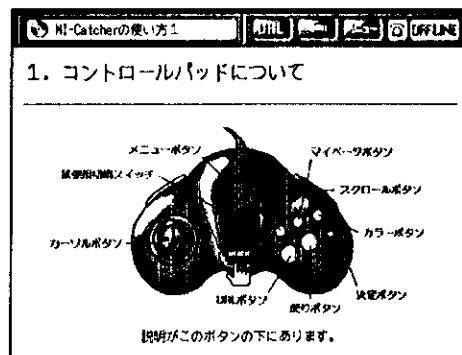
ヘルプについて

MI-Catcherの使いかたを説明するページを表示します。

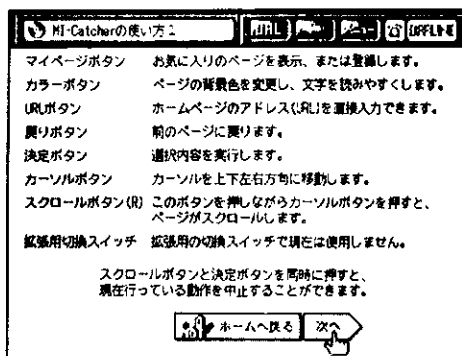
1. カーソルボタンで「？」を選び、決定ボタンを押します。



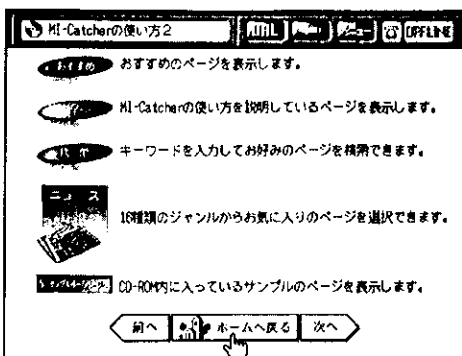
2. カーソルボタンで青い文字や絵などを選ぶと、カーソルがマウスから指になり、決定ボタンを押すと、選んだものの詳しい情報を表示します。



3. カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下へスクロールさせます。
4. カーソルボタンで「次へ」を選び、決定ボタンを押すと、次のページを表示します。
5. 2~4の操作をくり返し、知りたい情報を表示します。



- カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下にスクロールして「前へ」を選び、決定ボタンを押すと、前のページを表示します。
- カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下にスクロールして「ホームへ戻る」を選び、決定ボタンを押すと、MI-Catcherのホームページを表示します。



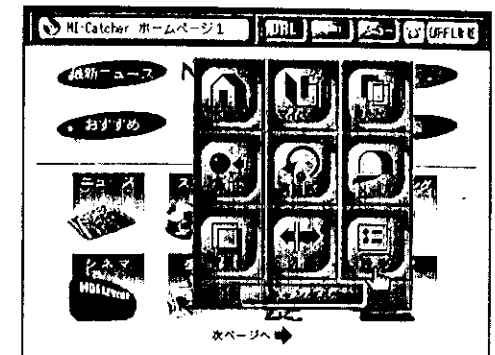
プロバイダと契約するには

インターネットに接続するには、プロバイダと契約する必要があります。

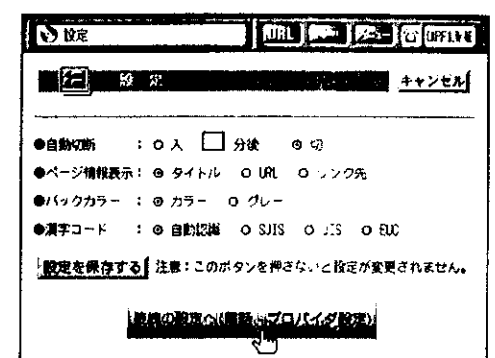
1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。



2. カーソルボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押します。



3. カーソルボタンで「接続の設定へ（電話、プロバイダ設定）」を選び、決定ボタンを押します。



4. 電話の設定

① 電話回線の設定

カーソルボタンで「トーン」または「パルス」を選び、決定ボタンを押します。

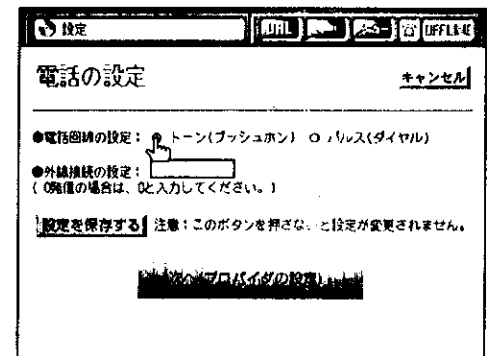
- ご利用の電話回線がプッシュ式の場合は「トーン」、ダイヤル式の場合は「パルス」を選びます。

② 外線接続の設定

ホームテレホンなどにより外線接続が必要な場合には、番号を入力してください。

- ③ カーソルボタンで「設定を保存する」を選び、決定ボタンを押します。

- ④ カーソルボタンで「次へ（プロバイダの設定）」を選び、決定ボタンを押します。



メモ 電話回線の設定について

ご使用の電話回線がプッシュ式かダイヤル式か不明の場合、ご使用の電話機からダイヤルし、受話器から「ピッポッパツ」と聞こえる場合は、プッシュ（トーン）式です。「ガリガリガリ」または「ジリジリジリ」とダイヤルを回す音が聞こえる場合は、ダイヤル（パルス）式です。

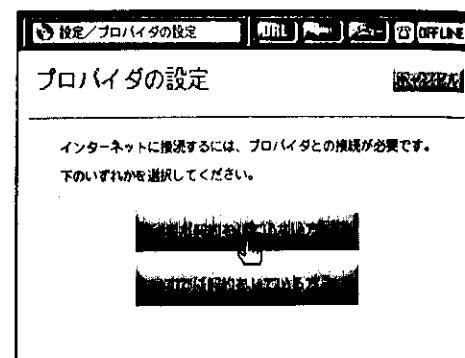
押しボタン式の電話機でもダイヤル式の場合があります。ご不明なときは最寄りの電話局にお問い合わせください。

プロバイダと契約するには (つづき)

5. プロバイダの設定

カーソルボタンで「まだ契約をしていない方」を選び、決定ボタンを押します。

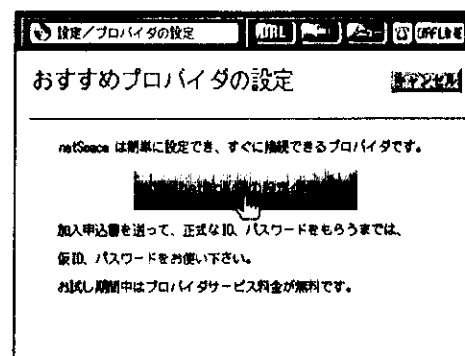
- プロバイダと契約している方は、「すでに契約をしている方」を選んでください。くわしくは、26,27ページをご覧ください。



6. おすすめプロバイダの設定

カーソルボタンで「netSpaceの設定へ」を選び、決定ボタンを押します。

- 他のプロバイダと契約したい方は、各プロバイダに申込方法を問い合わせてください。

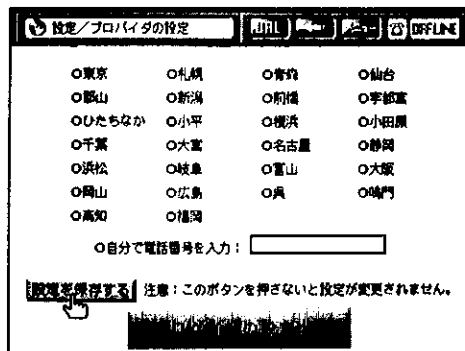


7. netSpaceの接続設定1

- ① カーソルボタンでお近くのアクセスポイントを選び、決定ボタンを押します。

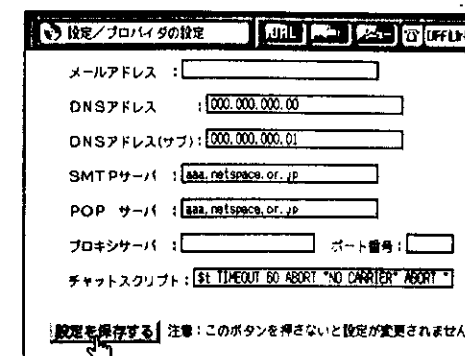
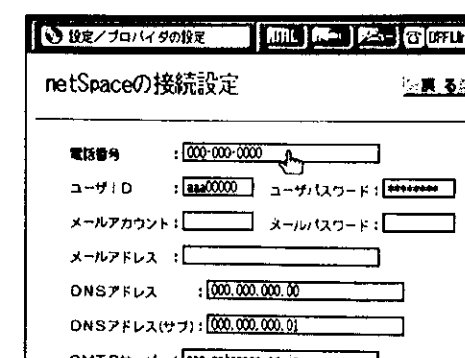


- ② カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下へスクロールさせます。
- ③ カーソルボタンで「設定を保存する」を選び、決定ボタンを押します。
- ④ カーソルボタンで「ログインの設定へ」を選び、決定ボタンを押します。



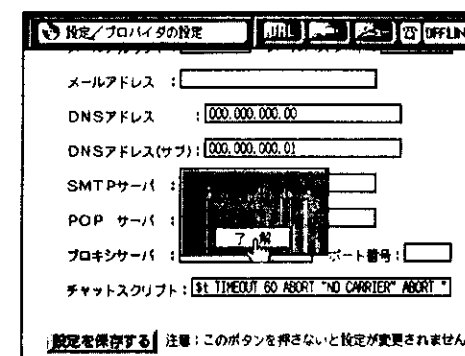
8. netSpaceの接続設定2

- ① カーソルボタンで電話番号入力欄を選び、決定ボタンを押すと、ソフトキーボードが表示されます。
- ② ソフトキーボードで電話番号を入力します。
- ③ 仮ユーザIDと仮ユーザパスワードを同様に入力します。
- 仮ユーザIDと仮ユーザパスワードは、付属のプロバイダ申込書に記載されています。仮ユーザパスワードでは、2週間までインターネットを使用することができます。
- ④ カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下へスクロールさせます。
- ⑤ カーソルボタンで「設定を保存する」を選び、決定ボタンを押します。



- ⑥ 「設定が完了しました」と表示されるので、入力に間違いがなければ「了解」を選び、決定ボタンを押します。

- MI-Catcherのホームページに戻ります。



- 設定が終わりましたら、付属のプロバイダ申込書に必要事項を記入して、必ず郵送してください。後日、正式のユーザIDとユーザパスワードが送られてきます。送られてきたら再度26,27ページのプロバイダの設定を行ってください。

ご注意

- 設定画面に「記録を保存中です」という表示が出ている間は、電源を切らないでください。設定状態が正しく保存されない場合があります。
- 仮ユーザIDでは、メール機能は使用できません。メールアドレスは空欄のままにしてください。

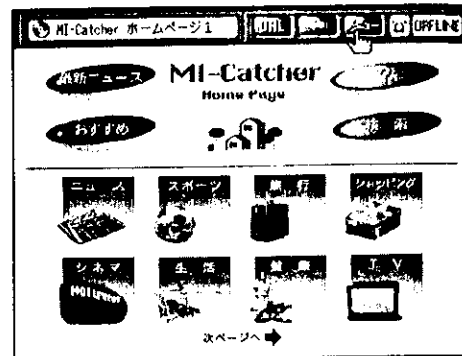
メモ

- ソフトキーボードの使いかたについては20,21ページをご覧ください。
- 入力が必要な項目に何も入力されていない場合には、「入力が誤りがあります。もう一度確認してください。」のメッセージが表示されます。確認後、決定ボタンを押して、再度入力してください。

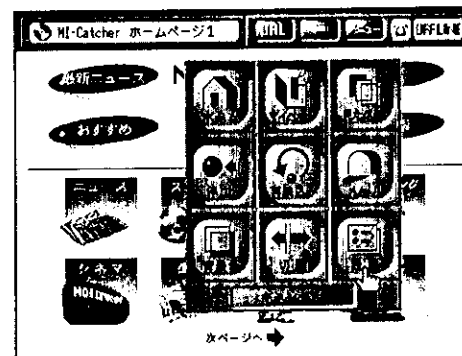
プロバイダを設定するには

プロバイダ申込書を郵送すると、後日正式なユーザIDとユーザパスワードが送られてきます。送られてきたらプロバイダの設定を行ってください。また、すでにプロバイダと契約している方も下記の手順でプロバイダの設定を行ってください。

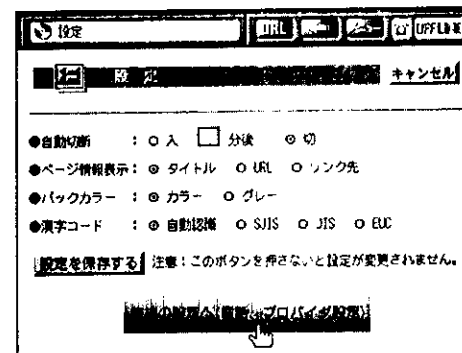
1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。



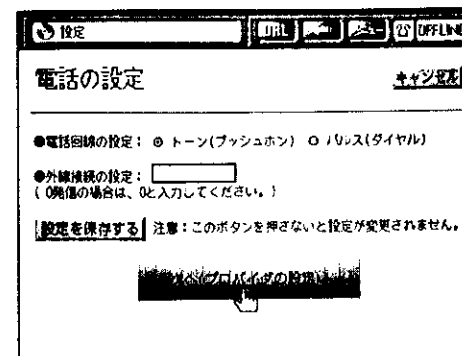
2. カーソルボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押します。



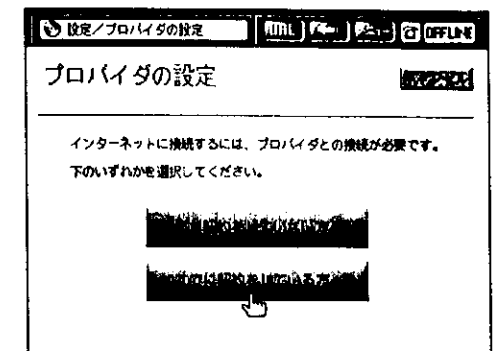
3. カーソルボタンで「接続の設定へ（電話、プロバイダ設定）」を選び、決定ボタンを押します。



4. カーソルボタンで「次へ（プロバイダの設定）」を選び、決定ボタンを押します。



5. カーソルボタンで「すでに契約をしている方」を選び、決定ボタンを押します。

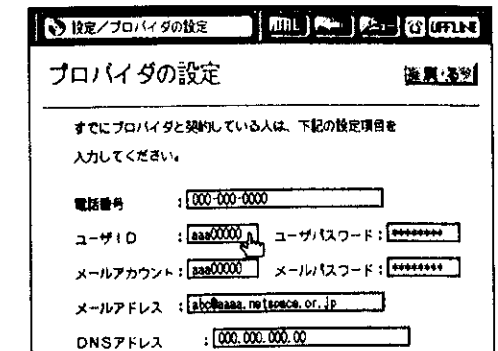


6. 接続の設定

netSpaceの設定を行った方

netSpaceの設定を行った方は、電話番号、DNS、アドレス入力欄にプロバイダとの契約設定で行った地域の設定が表示されます。

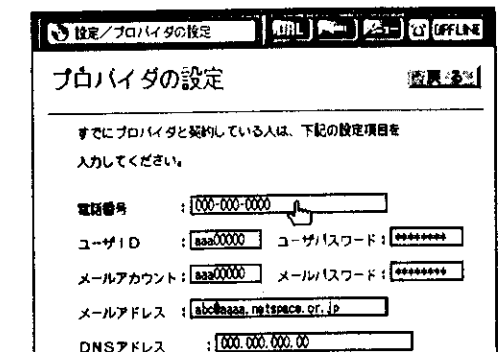
- ① カーソルボタンでユーザID入力欄を選び、決定ボタンを押すと、ソフトキーボードが表示されます。
- ② ソフトキーボードでユーザIDを入力します。
- ③ ユーザパスワード、メールアカウント、メールアドレスを同様に入力します。



すでにプロバイダと契約している方

すでにプロバイダと契約している方は、各項目に必要な事項を入力します。

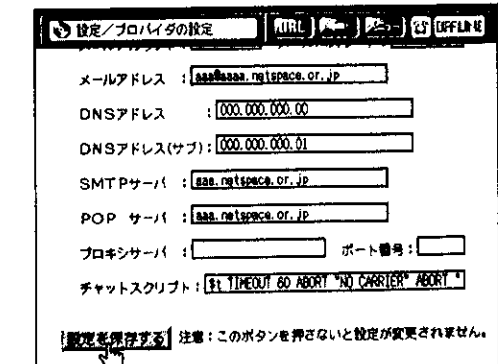
- ① カーソルボタンで電話番号入力欄を選び、決定ボタンを押すと、ソフトキーボードが表示されます。
- ② ソフトキーボードで電話番号を入力します。
- ③ 他の項目を同様に入力します。



7. カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下へスクロールさせます。

8. カーソルボタンで「設定を保存する」を選び、決定ボタンを押します。

- プロキシサーバとポート番号は、ご契約のプロバイダに合わせて必要な場合のみ入力してください。
- チャットスクリプトは、ご契約のプロバイダに合わせて必要な場合のみ訂正してください。



- ソフトキーボードの使いかたについては20.21ページをご覧ください。
- 入力が必要な項目に何も入力されていない場合には、「入力に誤りがあります。もう一度確認してください。」のメッセージが表示されます。確認後、決定ボタンを押して、再度入力してください。

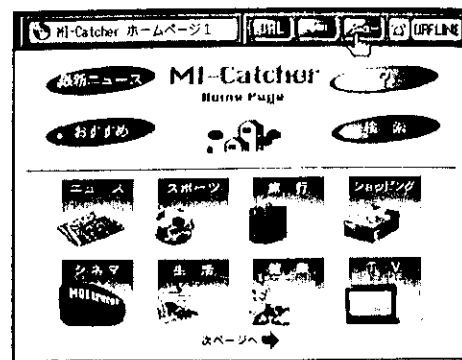
ご注意

設定画面に「記録を保存中です」という表示が出ている間は、電源を切らないでください。設定状態が正しく保存されない場合があります。

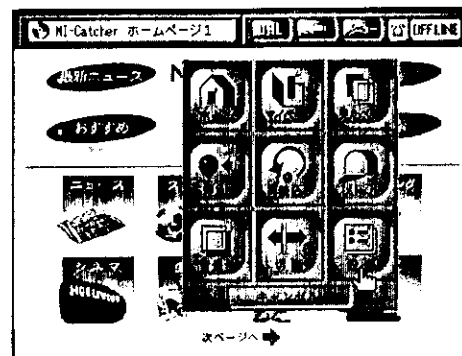
その他の接続の設定について

自動切断、ページ情報表示の表示内容などの設定をお好みに合わせて行います。

1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。

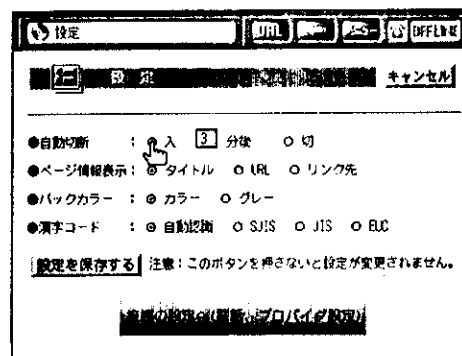


2. カーソルボタンで「設定」を選び、決定ボタンを押します。



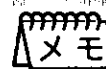
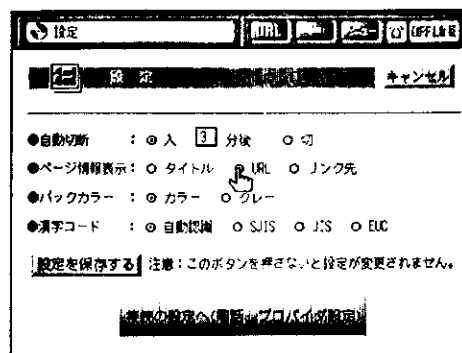
3. 自動切断

- インターネットに接続状態で、しばらく何も操作をしないと自動的に切断する機能です。通常は、「入」にします。
- ① カーソルボタンで「入」または「切」を選び、決定ボタンを押します。
- ② 「入」を選択したときは、カーソルボタンで「分後」入力欄を選び、ソフトキーボードから数字(1~99)を入力します。



4. ページ情報表示

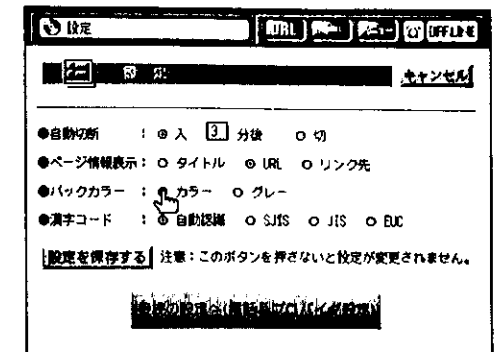
- ページ情報表示に表示させたい内容を設定します。
- カーソルボタンで表示させたい内容を選び、決定ボタンを押します。



- ソフトキーボードの使いかたについては20,21ページをご覧ください。
- 入力が必要な項目に何も入力されていない場合には、「入力が誤りがあります。もう一度確認してください。」のメッセージが表示されます。確認後、決定ボタンを押して、再度入力してください。

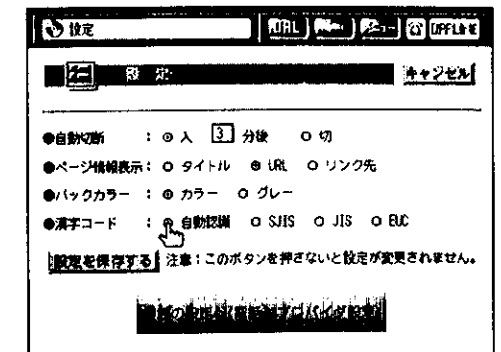
5. バックカラー

- 画面の背景色を設定します。通常は、「カラー」を選択してください。文字が読みづらい場合には、「グレー」を選択してください。
 - グレーを選択した場合は、画面によっては実際の表示色と多少異なって見える場合があります。
- カーソルボタンで「カラー」または「グレー」を選び、決定ボタンを押します。

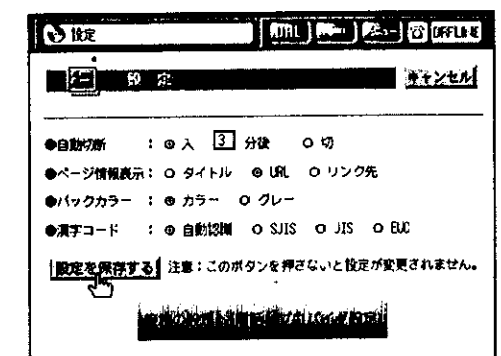


6. 漢字コード

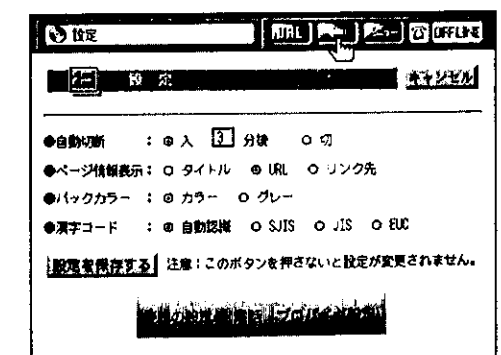
- 漢字コードを設定します。通常は、「自動認識」にします。漢字変換がうまくいかない場合には、SJIS/JIS/EUCを選択してください。
- カーソルボタンで設定したい漢字コードを選び、決定ボタンを押します。



7. カーソルボタンで「設定を保存する」を選び、決定ボタンを押します。



8. カーソルボタンで「戻り」を選び、決定ボタンを押すと、MI-Catcherのホームページを表示します。コントロールパッドの戻りボタンを押しても、MI-Catcherのホームページを表示します。



ご注意

- 自動切断の時間を変更した場合は、「設定を保存する」を選択した後に電源をOFF/ONしてください。
- 設定画面に「記録を保存中です」という表示が出ている間は、電源を切らないでください。設定状態が正しく保存されない場合があります。

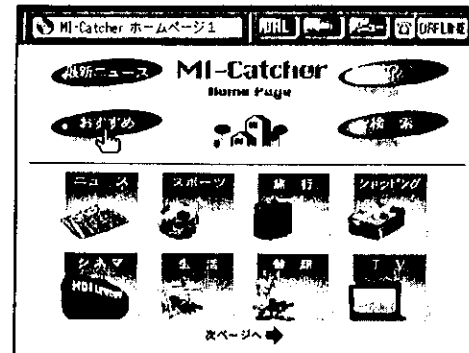
WWWを見るには

ワールド・ワイド・ウェブ
WWW (World Wide Webの略) では、政府・公共機関、企業や大学、サークルや個人のホームページなど、あらゆる分野から発信される情報に簡単に触れることができます。

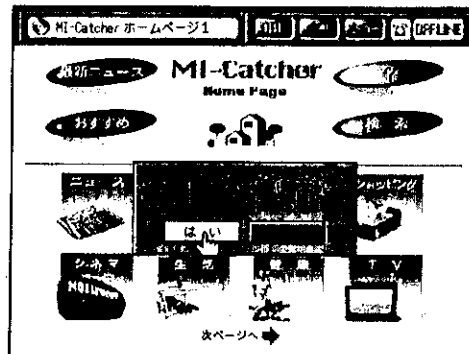
インターネットの接続

インターネットを接続します。

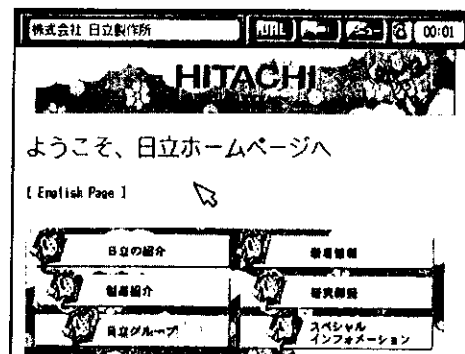
1. カーソルボタンでお好みのアイコンを選び、決定ボタンを押します。



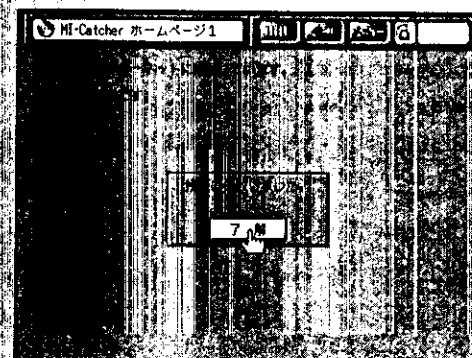
2. 「インターネットに接続しますか?」と表示されるので、カーソルボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押すと、接続を開始します。



3. インターネットの接続に成功すると、指定したページが表示されます。



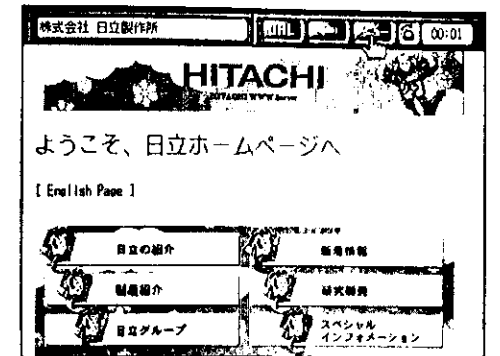
- プロバイダへの電話回線が混み合っていたりしてインターネットの接続に失敗すると、右の画面が表示されます。そのようなときは、カーソルボタンで「了解」を選び、決定ボタンを押して、もう一度接続してみてください。
- 人気の高いホームページは、アクセス数が多いので表示に時間がかかったり、表示できないことがあります。しばらくしてからもう一度接続してみてください。



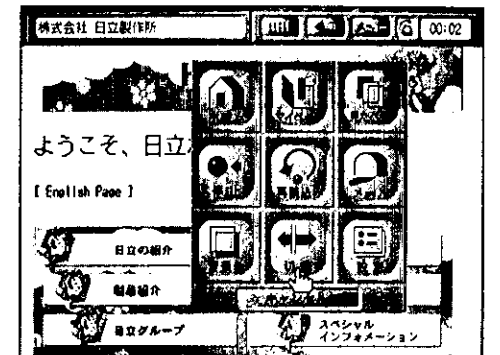
インターネットの切断

インターネットを切断します。

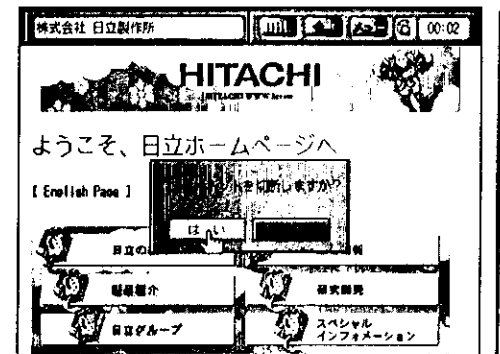
1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。



2. カーソルボタンで「切断」を選び、決定ボタンを押します。



3. 「インターネットを切断しますか?」と表示されるので、カーソルボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押します。



4. 「切断しました。」と表示されるので、カーソルボタンで「了解」を選び、決定ボタンを押します。



5. 切断する前に見ていたページを表示します。

ご注意

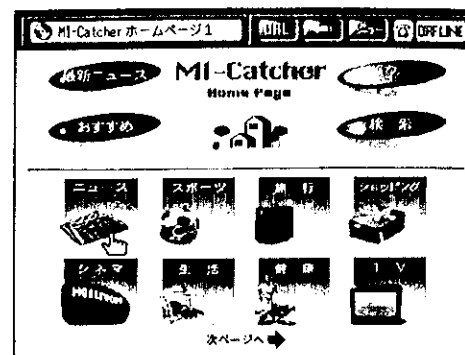
- 通信中の電話線のノイズなどの影響により、コントロールパッドの操作を何も受け付けなくなったり、画面が真っ暗になることがあります。そのようなときは、電源をOFF/ONしてもう一度接続してみてください。
- データ読み込み中、ごくまれに電話回線が切断され「OFF LINE」になったり、正しく表示できない場合があります。そのようなときには、メニュー画面の「再読み込み」を選択してもう一度接続してみてください。

WWWを見るには (つづき)

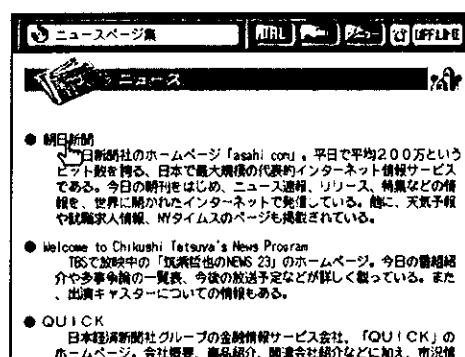
ジャンルアイコンについて

16種類のジャンルアイコンからお気に入りのページを見ることができます。

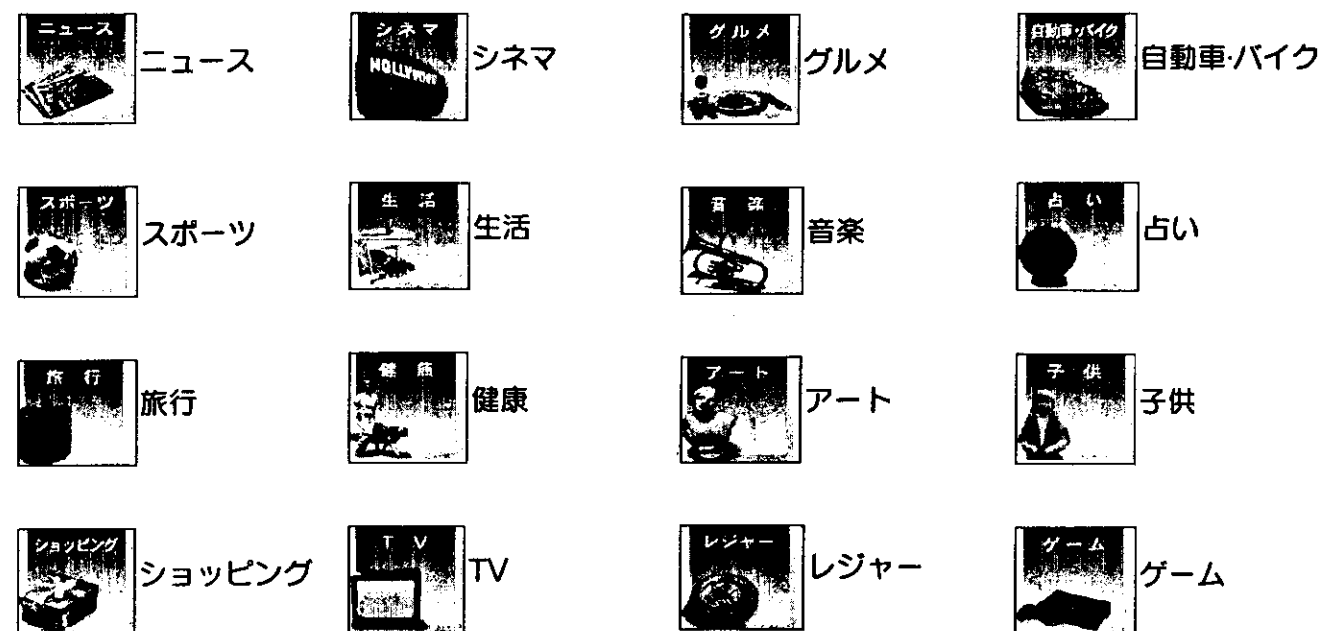
1. カーソルボタンで見たいジャンルアイコンを選び、決定ボタンを押します。
- 見たいジャンルアイコンが表示されていないときは、カーソルボタンで「次ページへ」または「前ページへ」を選び、決定ボタンを押すと、残りのジャンルアイコンが順次表示されます。



2. カーソルボタンで青い文字や絵などを選ぶと、カーソルがマウスから指になり、決定ボタンを押すと、選んだもののくわしい情報を表示します。



ジャンルアイコンには下記の16種類があります。



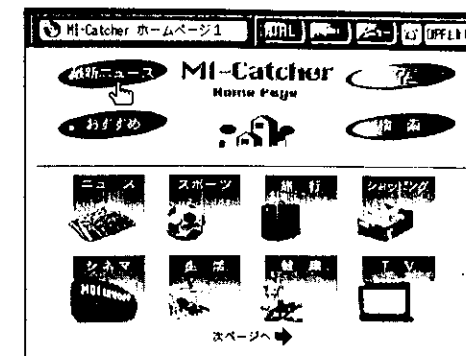
ご注意

インターネットのホームページのアドレス(URL)は、ホームページの開設者の都合により、変更または廃止になることがあります。

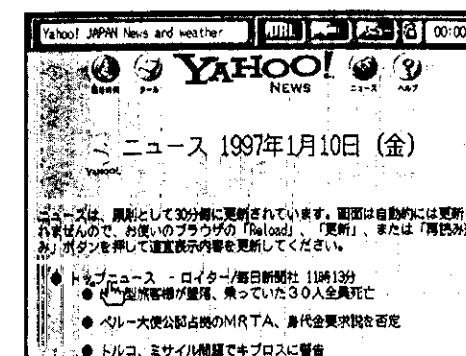
最新ニュースについて

最新のニュースを提供しているページを表示します。

1. カーソルボタンで「最新ニュース」を選び、決定ボタンを押します。



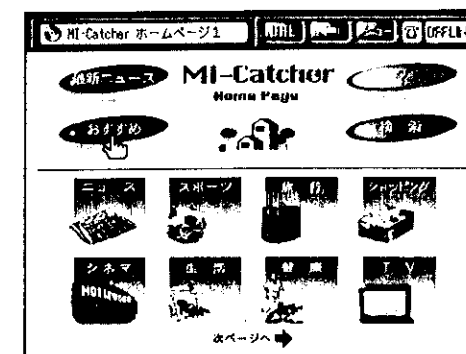
2. カーソルボタンで青い文字や絵などを選ぶと、カーソルがマウスから指になり、決定ボタンを押すと、選んだもののくわしい情報を表示します。



おすすめについて

おすすめのページを表示します。

1. カーソルボタンで「おすすめ」を選び、決定ボタンを押します。
2. カーソルボタンで青い文字や絵などを選ぶと、カーソルがマウスから指になり、決定ボタンを押すと、選んだもののくわしい情報を表示します。



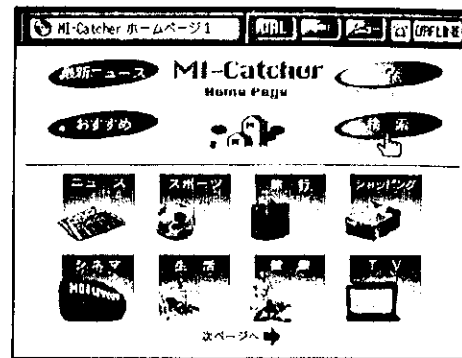
基本的な使いかた

WWWを見るには (つづき)

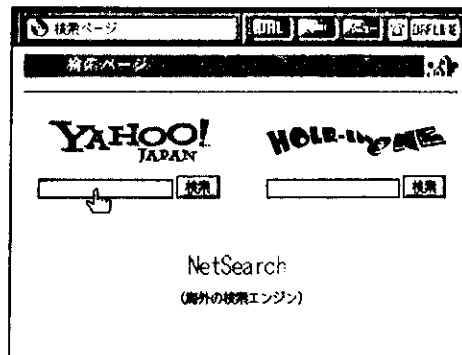
検索について

キーワードを入力してお好みのページを検索できます。

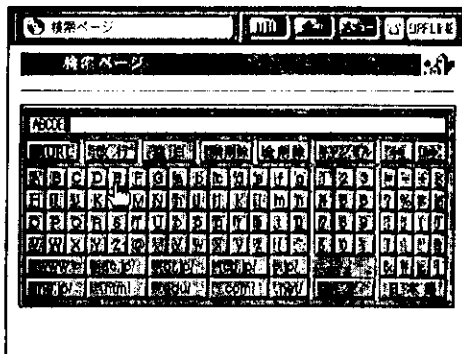
1. カーソルボタンで「検索」を選び、決定ボタンを押します。



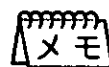
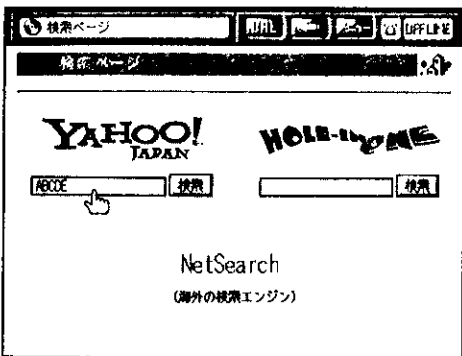
2. カーソルボタンで検索したい入力欄を選び、決定ボタンを押します。



3. ソフトキーボードで検索したい文字列を入力し、最後にソフトキーボードの「決定」を入力します。



4. カーソルボタンで「検索」を選び、決定ボタンを押します。

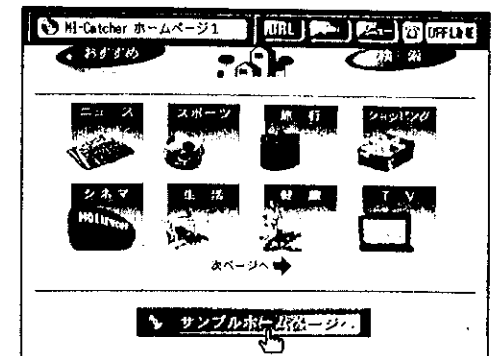


ソフトキーボードの使いかたについては20,21ページをご覧ください。

サンプルホームページについて

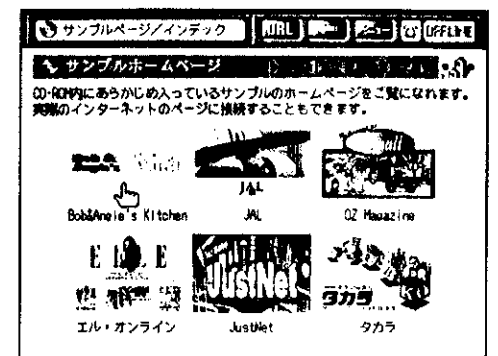
CD-ROM内のホームページアドレス集を表示します。

1. カーソルボタンとスクロールボタンで画面を下にスクロールし、「サンプルホームページへ」を選び、決定ボタンを押します。



2. カーソルボタンで見たいページを選び、決定ボタンを押します。

- 見たいページが表示されていないときは、カーソルボタンで◀または1~4を選び、決定ボタンを押すと表示されます。

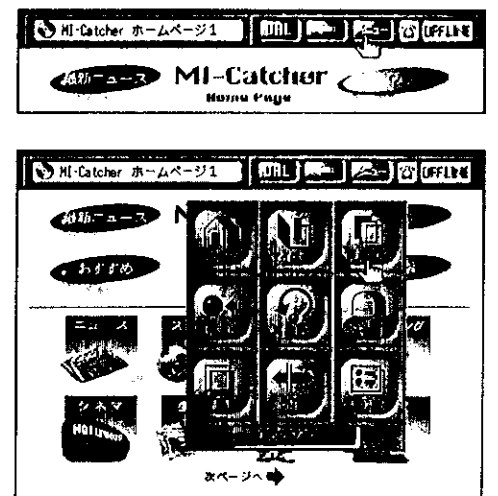


見たページについて

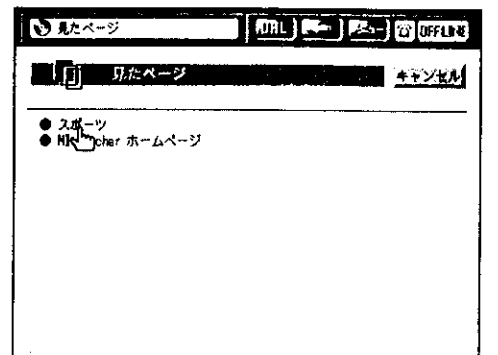
今まで見てきたページタイトルを表示します。

1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。

2. カーソルボタンで「見たページ」を選び、決定ボタンを押します。



3. カーソルボタンでページタイトルを選び、決定ボタンを押すと、選択したページを表示します。



ご注意

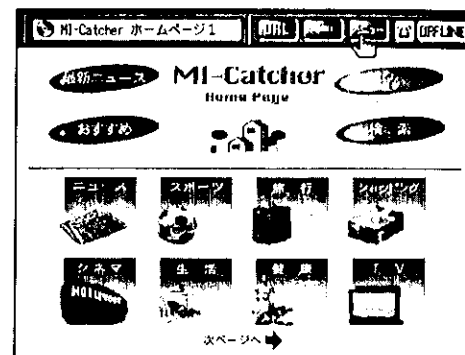
本機の電源を切ると「見たページ」の情報は、すべて削除されます。

WWWを見るには (つづき)

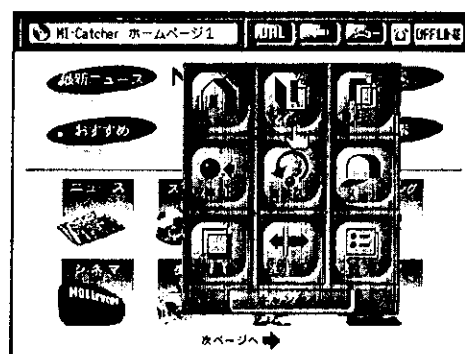
マイページの登録

お気に入りのページタイトルをマイページに登録することができます。

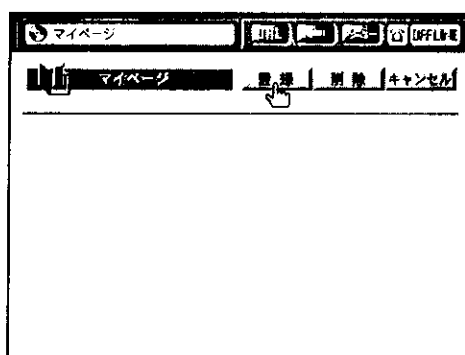
1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。



2. カーソルボタンで「マイページ」を選び、決定ボタンを押します。



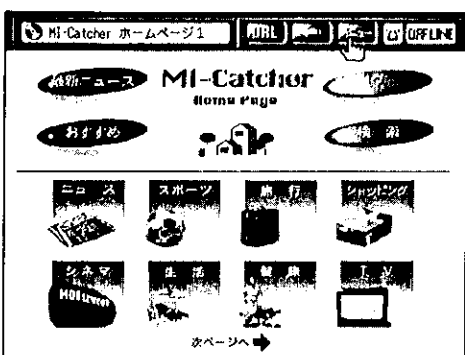
3. カーソルボタンで「登録」を選び、決定ボタンを押すと、前に表示していたページをマイページに登録します。



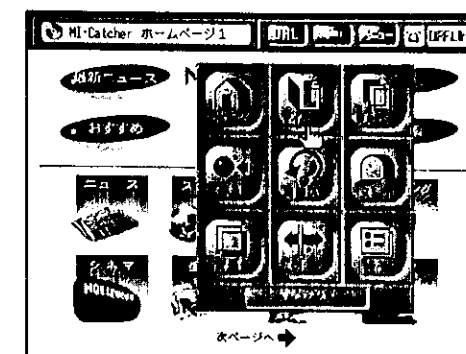
マイページの削除

マイページに登録したページタイトルを削除することができます。

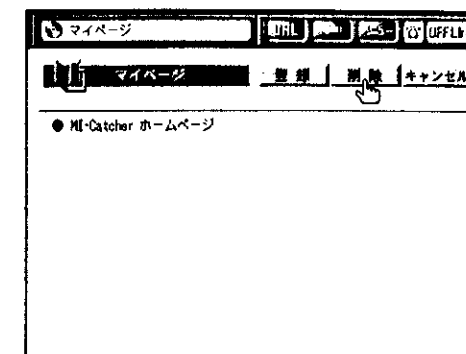
1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。



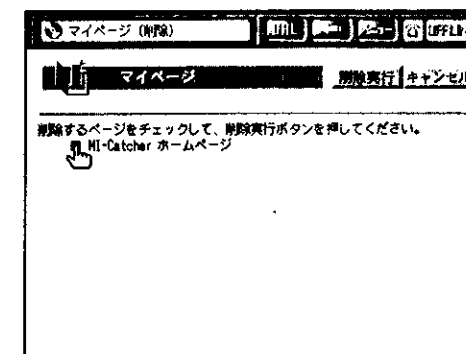
2. カーソルボタンで「マイページ」を選び、決定ボタンを押します。



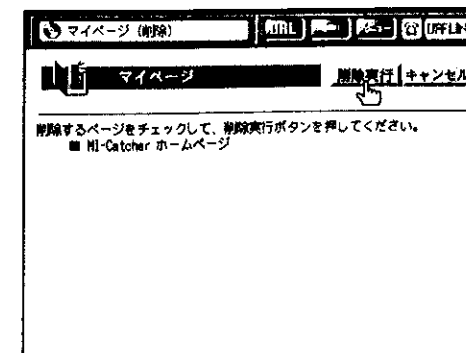
3. カーソルボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押します。



4. カーソルボタンで削除したいページを選び、決定ボタンを押すと、チェックマークが表示されます。



5. カーソルボタンで「削除実行」を選び、決定ボタンを押すと、チェックマークが表示されているページをマイページから削除します。



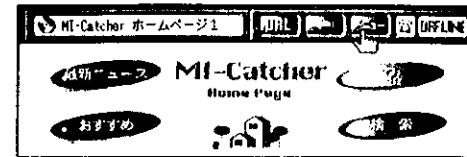
ご注意

画面に「記録を保存中です。」という表示が出ている間は、電源を切らないでください。マイページの情報が正しく保存されない場合があります。

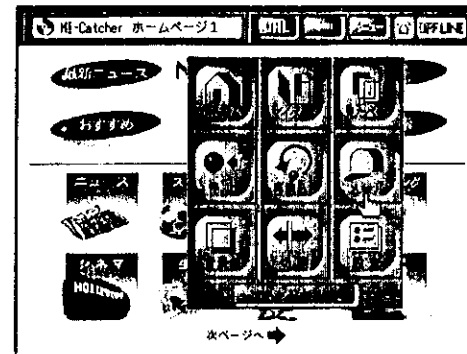
電子メールの使いかた

電子メールは、新しいコミュニケーションの手段でインターネットの中で、一番よく使われている機能です。本機では、インターネットを使って多くの人と電子メールのやり取りができます。電子メールは手紙と違ってポストまで持っていく手間がかかりません。

1. カーソルボタンで「メニュー」を選び、決定ボタンを押します。



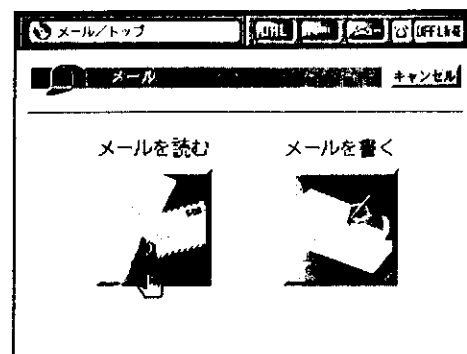
2. カーソルボタンで「メール」を選び、決定ボタンを押します。



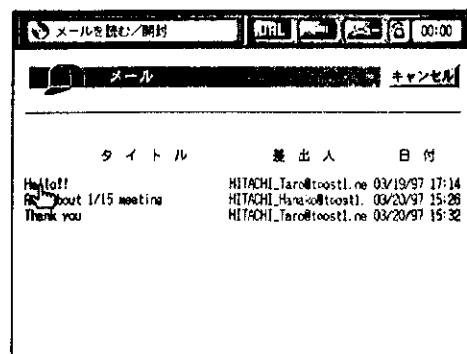
電子メールを読むには

1. カーソルボタンで「メールを読む」を選び、決定ボタンを押します。

- しばらくすると、受信リストが表示されます。
- 受信リストは、30件まで表示することができます。
- 受信リストで30件以降を表示する場合は、メールを整理した後に「メールを読む」を選択して、もう一度受信リストを表示させてください。



2. カーソルボタンで読みたいメールを選び、決定ボタンを押すと、メールの内容が表示されます。

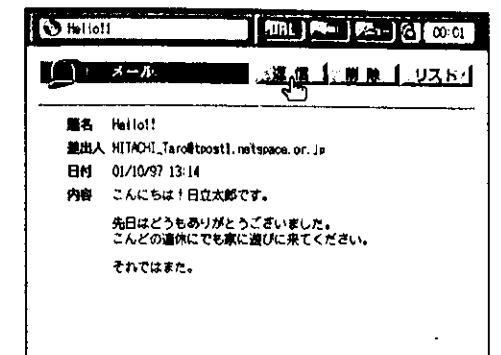


ご注意

- 電子メールを使用中は、トップバーのURL、戻り、メニューおよびコントロールパッドのメニューボタン、マイページボタン、カラーボタン、URLボタン、戻りボタンは使用することができません。
- 本機で対応していない形式で書かれたメールは、正しく表示することができません。
- メールのデータは、プロバイダのメール・サーバーに記憶されています。プロバイダのメール・サーバーがいついばいになると、新しいメールを記憶できないことがあります。不要なメールは、こまめに削除してください。(記憶できるメールの数や期間は、プロバイダにより異なります。)
- メール受信中には、回線の切断をしないでください。メール・サーバーからメールのデータが削除されてしまうことがあります。

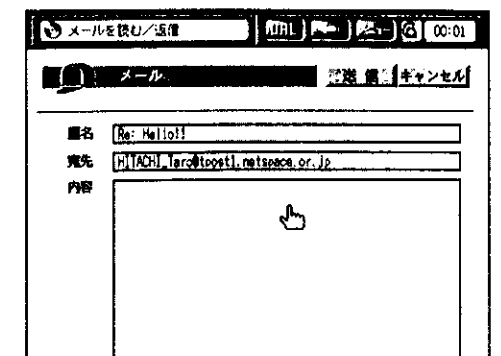
電子メールを返信するには

3. カーソルボタンで「返信」を選び、決定ボタンを押します。

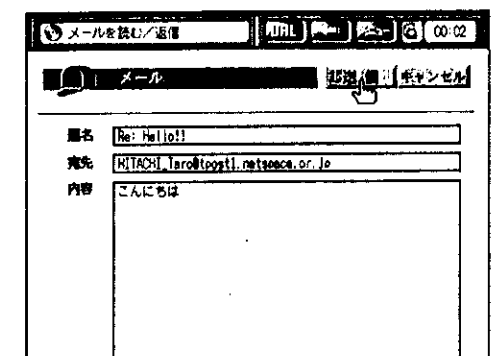


4. 内容を入力します。

- ①カーソルボタンで内容入力欄を選び、決定ボタンを押すと、ソフトキーボードが表示されます。
- ②ソフトキーボードで内容を入力し、最後にソフトキーボードの「決定」を入力します。



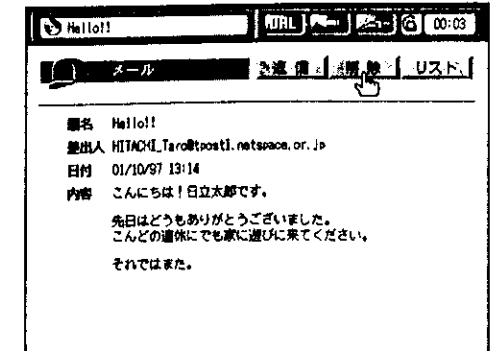
5. カーソルボタンで「送信」を選び、決定ボタンを押すと、現在表示されているメールを返信します。



電子メールを削除するには

3. カーソルボタンで「削除」を選び、決定ボタンを押します。

4. 「このメールを削除します。よろしいですか？」と表示されるので、カーソルボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押すと、現在表示されているメールを削除します。

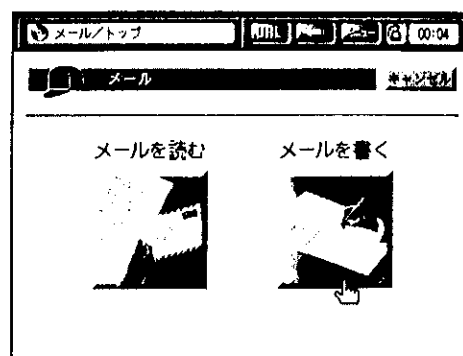


- ソフトキーボードの使いかたについては202ページをご覧ください。
- 入力が必要な項目に何も入力がない場合には、確認のメッセージが表示されます。確認後、決定ボタンを押して、再度入力してください。

電子メールの使いかた（つづき）

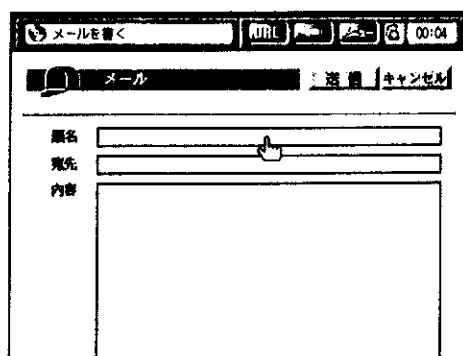
電子メールを書くには

1. カーソルボタンで「メールを書く」を選び、決定ボタンを押します。



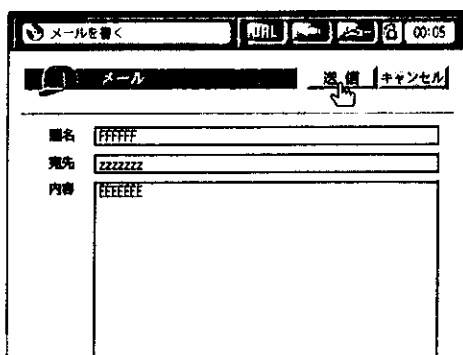
2. それぞれの入力欄に入力します。

- ① カーソルボタンで題名入力欄を選び、決定ボタンを押すと、ソフトキーボードが表示されます。
- ② ソフトキーボードで題名を入力します。
- ③ 宛先と内容を同様に入力します。

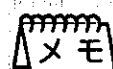
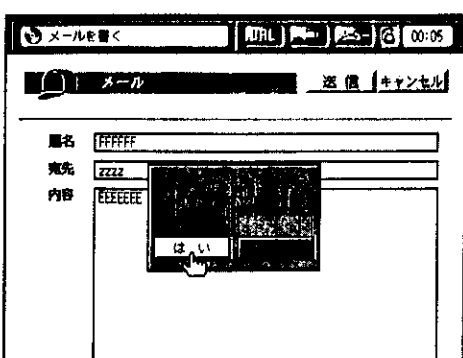


3. 各項目の入力が終了したら、カーソルボタンで「送信」を選び、決定ボタンを押します。

- 読む人が読みやすいように、適度なところで改行を入れるようにしてください。



4. 「このメールを送信します。よろしいですか？」と表示されるので、カーソルボタンで「はい」を選び、決定ボタンを押すと、メールが送信されます。



- ソフトキーボードの使いかたについては20.21ページをご覧ください。
- 入力が必要な項目に何も入力がない場合には、確認のメッセージが表示されます。確認後、決定ボタンを押して、再度入力してください。

CDプレーヤーとして 使うには

音楽CD、CD+Gを楽しむには	42
CDカラオケを楽しむには	44
フォトCDを鑑賞するには	46
ビデオCDを楽しむには	48

コントロールパッドについて

●CDプレーヤーを操作するとき

操作メニューボタン
画面上に操作メニューを表示します。

停止ボタン
プレーヤーを停止します。

トラック戻りボタン
ひとつ前のトラック（曲）
に飛び越します。

使用しません。

トラック送りボタン
ひとつ後のトラック（曲）
に飛び越します。

決定ボタン
選択した操作ボタンを
実行します。

再生ボタン
プレーヤーを再生します。

一時停止ボタン
プレーヤーを一時停止します。

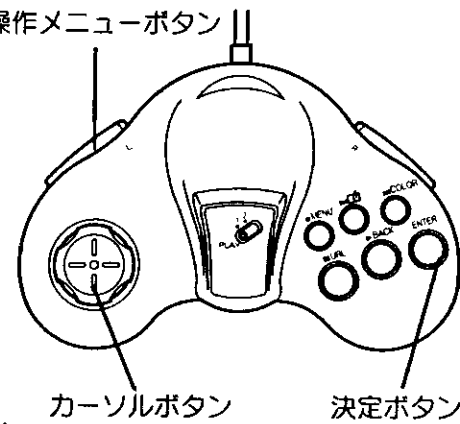
このスイッチは使用しません。

カーソルボタン
カーソルを上下、
左右方向へ移動
します。

音楽CD、CD+Gを楽しむには

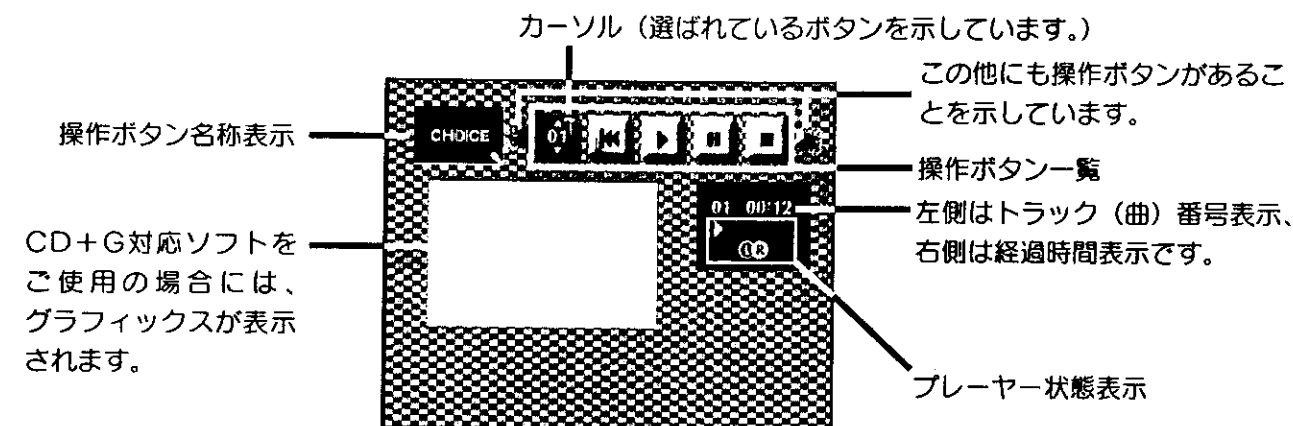
市販の音楽CD、CD+Gを使用してお楽しみください。

1. テレビと本機の電源を入れます。
2. テレビ画面を本機と接続したビデオ入力画面に切り換えます。
3. CD取り出しボタンを押して、CDトレイを出します。
 - 現在、インターネットプレーヤーとしてお使いの場合（P18～P40）は、専用のCDを取り出した後、一度リセットボタンを押してください。
4. タイトルなどが印刷されている面を上にして、音楽CDまたはCD+Gをセットします。
5. CD取り出しボタンを押して、CDトレイを閉めます。
6. しばらくするとテレビ画面にメニュー画面が表示され、再生します。
 - 電源の切断は、メニュー画面が表示されている状態で行ってください。



メニュー画面について

カーソルボタンの左右で選び、決定ボタンを押します。



基本操作ボタンについて

トラック選択 (CHOICE)

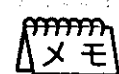
カーソルボタンの上下で、お好みのトラック（曲）から再生できます。

トラック戻り (PREV)

ひとつ前のトラック（曲）に飛び越します。

再生 (PLAY)

再生を開始します。



CDが入っていない状態、またはCDを入れた直後は、CDを識別するために「DISK チェック中」の表示が画面上に出ます。

一時停止 (PAUSE)

再生を一時停止します。再度「一時停止」を押すか、「再生」を押すと一時停止は解除されます。

停止 (STOP)

再生を終了します。

トラック送り (NEXT)

次のトラック（曲）に飛び越します。

応用操作ボタンについて

グラフィックス拡大 (CD+G)

グラフィックスを拡大します。この機能は、CD+Gソフトを使用しているときのみ操作できます。操作メニューボタンを押すと、元の大きさに戻ります。

シャッフル (SHUFFLE)

順不同で再生します。

プログラム (PROGRAM)

お好みに合わせてプログラムを組むことができます。くわしくは、「プログラムの設定について」をご覧ください。

ノーマル (NORMAL)

シャッフルモード、またはプログラムモードを解除し、通常の再生に戻します。

全トラックリピート (REPEAT ALL)

すべてのトラック（曲）をくり返し再生します。もう一度押すと、解除されます。

トラックリピート (REPEAT ONE)

選択しているトラック（曲）をくり返し再生します。もう一度押すと、解除されます。

音声切換 (AUDIO)

決定ボタンを押すごとに、音声出力が左CH、右CH、両CHと切り換わります。

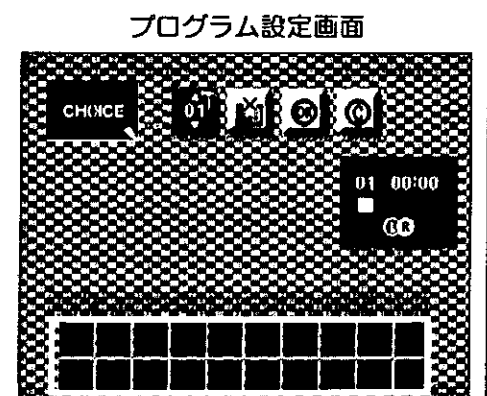
マイク音量調節 (MIC CONTROL)

カーソルボタンの上下で、マイクの音量を調節できます。

プログラムの設定について

お好みに合わせて20曲までプログラム登録できます。

1. カーソルボタンの左右で「プログラム」を選び、決定ボタンを押すと、右の画面が表示されます。
2. カーソルボタンの左右で「トラック選択」を選びます。
3. カーソルボタンの上下で、お好みのトラック（曲）を選び、決定ボタンを押して登録します。
4. 3.の操作をくり返して次のトラック(曲)を登録します。
5. 登録が終了したらカーソルボタンの左右で「OK」を選び、決定ボタンを押すと、プログラム再生を開始します。



トラック選択 (CHOICE)

カーソルボタンの上下で、お好みのトラック（曲）を選択できます。

クリア (CLEAR)

最後に登録したトラック（曲）を削除します。

OK (OK)

プログラム登録画面を終了します。

キャンセル (CANCEL)

プログラム登録をキャンセルします。

CDカラオケを楽しむには

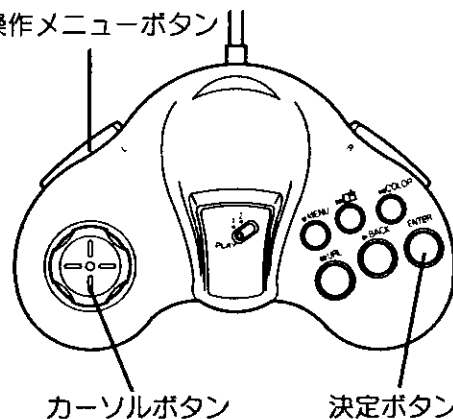
市販のカラオケ対応のCD+G、ビデオCDを使用してお楽しみください。

カラオケ対応のCD+Gを使用するときは、「音楽CD、CD+Gを楽しむには」をご参照ください。

- 現在、インターネットプレーヤーとしてお使いの場合（P18～P40）は、専用のCDを取り出した後、一度リセットボタンを押してください。

1. タイトルなどが印刷されている面を上にして、カラオケ対応のCD+GまたはビデオCDをセットします。
2. CD取り出しボタンを押して、CDトレイを閉めます。
3. しばらくすると再生されます。
4. 操作メニューボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。

- 電源の切断は、メニュー画面が表示されている状態で行ってください。

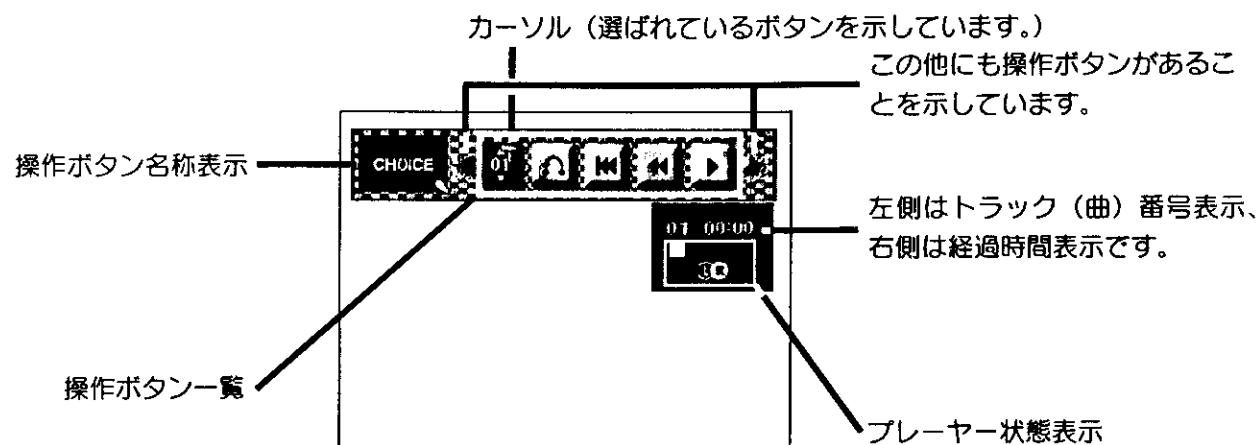


カーソルボタン

決定ボタン

メニュー画面について

カーソルボタンの左右で選び、決定ボタンを押します。



基本操作ボタンについて

トラック選択 (CHOICE)

カーソルボタンの上下で、お好みのトラック（曲）から再生できます。

トラック戻り (PREV)

ひとつ前のトラック（曲）に飛び越します。

早戻り (REWIND)

早戻りします。
「再生」を押すと解除されます。

再生 (PLAY)

再生を開始します。

一時停止 (PAUSE)

再生を一時停止します。再度「一時停止」を押すか、「再生」を押すと一時停止は解除されます。

早送り (FF)

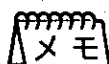
早送りします。
「再生」を押すと解除されます。

トラック送り (NEXT)

次のトラック（曲）に飛び越します。

停止 (STOP)

再生を終了します。



CDが入っていない状態、またはCDを入れた直後は、CDを識別するために「DISK チェック中」の表示が画面上に出ます。

応用操作ボタンについて

スロー (SLOW)

スロー再生を開始します。
「再生」を押すと解除されます。

シャッフル (SHUFFLE)

順不同で再生します。

全トラックリピート (REPEAT ALL)

すべてのトラック（曲）をくり返し再生します。
もう一度押すと、解除します。

トラックリピート (REPEAT ONE)

選択しているトラック（曲）をくり返し再生します。
もう一度押すと、解除します。

音声切換 (AUDIO)

決定ボタンを押すことに、音声出力が左CH、右CH、両CHと切り換わります。

ノーマル (NORMAL)

シャッフルモード、またはプログラムモードを解除し、通常の再生に戻します。

プログラム (PROGRAM)

お好みに合わせてプログラムを組むことができます。
くわしくは、「プログラムの設定について」をご覧ください。

マイク音量調節 (MIC CONTROL)

カーソルボタンの上下で、マイクの音量を調節できます。

メニュー消去 (MENU OFF)

メニュー画面を消去します。メニュー画面を表示させたいときは、操作メニューボタンを押してください。

プログラムの設定について

お好みに合わせて14曲までプログラム登録できます。

1. カーソルボタンの左右で「プログラム」を選び、決定ボタンを押すと、右の画面が表示されます。
2. カーソルボタンの左右で「トラック選択」を選びます。
3. カーソルボタンの上下で、お好みのトラック（曲）を選び、決定ボタンを押して登録します。
4. 3.の操作をくり返して次のトラック（曲）を登録します。
5. 登録が終了したらカーソルボタンの左右で「OK」を選び、決定ボタンを押すと、プログラム再生を開始します。

トラック選択 (CHOICE)

カーソルボタンの上下で、お好みのトラック（曲）を選択できます。

クリア (CLEAR)

最後に登録したトラック（曲）を削除します。

OK (OK)

プログラム登録画面を終了します。

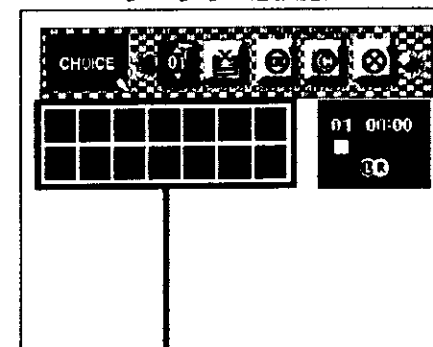
キャンセル (CANCEL)

プログラム登録をキャンセルします。

メニュー消去 (MENU OFF)

メニュー画面を消去します。メニュー画面を表示させたいときは、操作メニューボタンを押してください。

プログラム設定画面



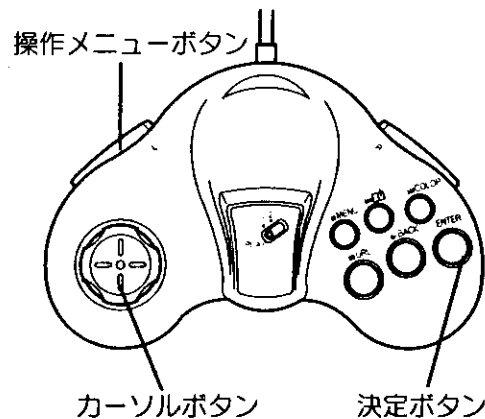
プログラム内容表示

基本的な使いかた

フォトCDを鑑賞するには

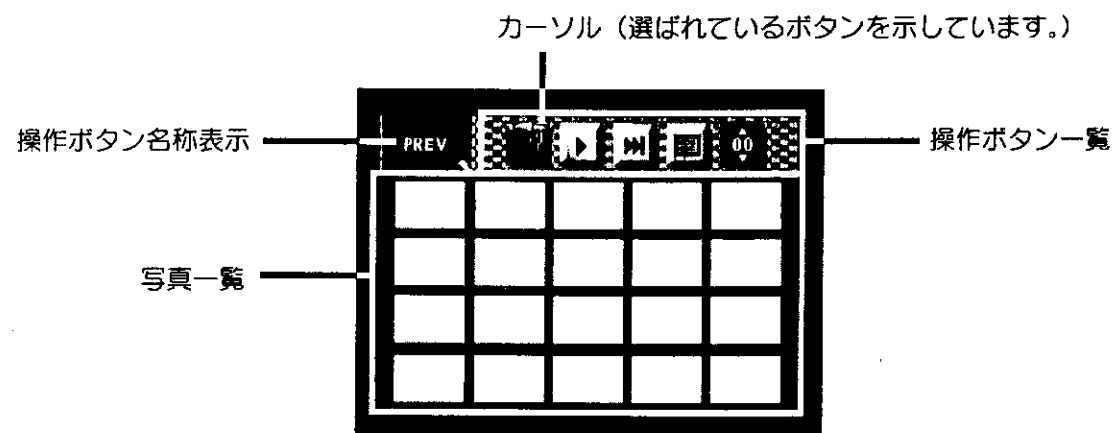
市販のフォトCDを使用してお楽しみください。

- 現在、インターネットプレーヤーとしてお使いの場合 (P18~P40) は、専用のCDを取り出した後、一度リセットボタンを押してください。
- 1. タイトルなどが印刷されている面を上にして、フォトCDをセットします。
- 2. CD取り出しボタンを押して、CDトレイを閉めます。
- 3. しばらくすると写真が表示されます。
- 4. 操作メニューボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。
 - 電源の切断は、メニュー画面が表示されている状態で行ってください。



メニュー画面について

カーソルボタンの左右で選び、決定ボタンを押します。



基本操作ボタンについて

トラック戻り (PREV)

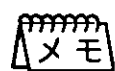
ひとつ前の画面一覧を表示します。

再生 (PLAY)

再生を開始します。

トラック送り (NEXT)

次の画面一覧を表示します。



CDが入っていない状態、またはCDを入れた直後は、CDを識別するために「DISK チェック中」の表示が画面上に出ます。

プログラム (PROGRAM)

お好みに合わせてプログラムを組むことができます。くわしくは、「プログラムの設定について」をご覧ください。

再生スピード調節 (PLAY SPEED)

カーソルボタンの上下で、画面切り換えの速度を調節できます。

再生中の操作ボタンについて

再生中に操作ボタンを表示すると、基本操作ボタンの他に下記の操作ボタンが表示されます。この時再生は一時停止になります。

トラック戻り (PREV)

ひとつ前のトラックに飛び越します。

再生 (PLAY)

再生を開始します。

トラック送り (NEXT)

次のトラックに飛び越します。

プログラム (PROGRAM)

お好みに合わせてプログラムを組むことができます。くわしくは、「プログラムの設定について」をご覧ください。

終了 (OVER VIEW)

再生を終了し、画面一覧を表示します。

拡大 (ZOOM IN)

写真を拡大表示します。

縮小 (ZOOM OUT)

拡大中は、 ボタンが に変わり写真を元の大きさに戻します。

回転 (ROTATE)

決定ボタンを押すごとに、写真が90°ずつ左回転します。

再生スピード調節 (PLAY SPEED)

カーソルボタンの上下で、画面切り換えの速度を調節できます。

停止 (STOP)

プログラム再生を終了します。

プログラム設定について

お好みに合わせて100枚までプログラム登録できます。

1. 操作メニューボタンを押してメニュー画面を表示します。
2. カーソルボタンの左右で「プログラム」を選び、決定ボタンを押します。
3. カーソルボタンの上下左右でお好みの写真を選び、決定ボタンを押して登録します。
4. 3.の操作をくり返して次の写真を登録します。
5. 登録が終了したら操作メニューボタンを押してメニュー画面を出し、カーソルボタンの左右で「OK」を選び、決定ボタンを押すと、プログラム再生を開始します。

クリア (CLEAR)

最後に登録した写真を削除します。

OK (OK)

プログラム登録を終了し、プログラム再生します。

キャンセル (CANCEL)

登録されたプログラムを全てキャンセルし、画面一覧を表示します。

トラック戻り (PREV)

ひとつ前の画面一覧を表示します。

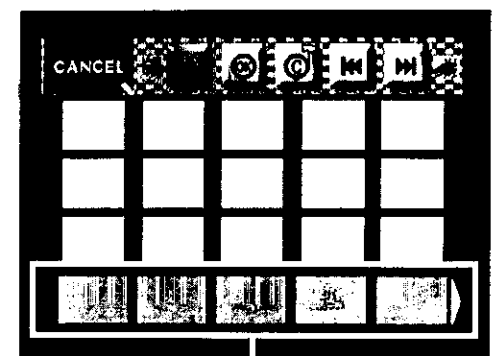
トラック送り (NEXT)

次の画面一覧を表示します。

再生スピード調節 (PLAY SPEED)

カーソルボタンの上下で、画面切り換えの速度を調節できます。

プログラム設定画面



プログラム内容表示

ビデオCDを楽しむには

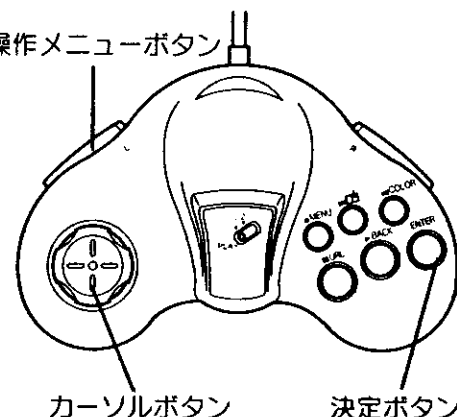
市販のビデオCDを使用してお楽しみください。

ビデオCDには、規格の異なるバージョン1.1とバージョン2.0 (PBC) の2タイプがあります。タイプの違いによって必要とする機能が異なるため、それぞれに合った操作パネルを表示します。

- 現在、インターネットプレーヤーとしてお使いの場合 (P18~P40) は、専用のCDを取り出した後、一度リセットボタンを押してください。

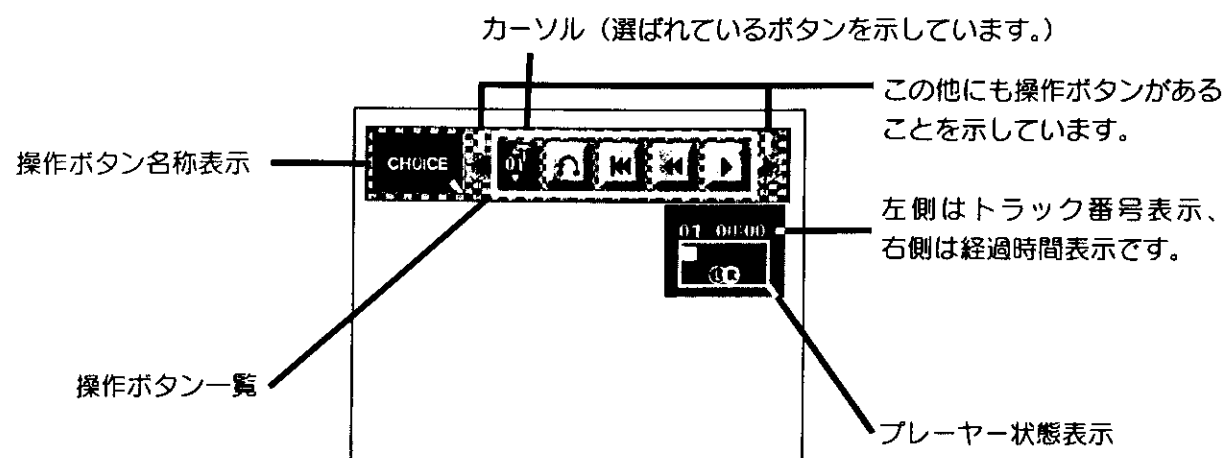
1. タイトルなどが印刷されている面を上にして、ビデオCDをセットします。
2. CD取り出しボタンを押して、CDトレイを閉めます。
3. しばらくすると再生されます。
(PBC機能付のものはPBCモードで再生されます。)
4. 操作メニューボタンを押すと、メニュー画面が表示されます。

- 電源の切断は、メニュー画面が表示されている状態で行ってください。



メニュー画面について

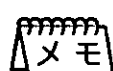
カーソルボタンの左右で選び、決定ボタンを押します。



●PBCモードがONのとき

基本操作ボタンについて

- | | | |
|---|---|---|
| トラック選択 (CHOICE)
カーソルボタンの上下で、お好みのトラックから再生できます。 | 早戻り (REWIND)
早戻りします。
「再生」を押すと解除されます。 | 早送り (FF)
早送りします。
「再生」を押すと解除されます。 |
| リターン (RETURN)
ひとつ前のメニュー画面に戻ります。 | 再生 (PLAY)
再生を開始します。 | トラック送り (NEXT)
次のトラックに飛び越します。 |
| トラック戻り (PREV)
ひとつ前のトラックに飛び越します。 | 一時停止 (PAUSE)
再生を一時停止します。再度「一時停止」を押すか、「再生」を押すと一時停止は解除されます。 | 停止 (STOP)
再生を終了します。 |



CDが入っていない状態、またはCDを入れた直後は、CDを識別するために「DISK チェック中」の表示が画面上に出ます。

応用操作ボタンについて

- | | | |
|--|--|--|
| スロー (SLOW)
スロー再生を開始します。
「再生」を押すと解除されます。 | PBCオフ (PBC OFF)
PBCモードをオフにします。 | メニュー消去 (MENU OFF)
メニュー画面を消去します。
メニュー画面を表示させたいときは、操作メニューボタンを押してください。 |
| 音声切換 (AUDIO)
決定ボタンを押すことに、音声出力が左CH、右CH、両CHと切り換わります。 | マイク音量調節 (MIC CONTROL)
カーソルボタンの上下で、マイクの音量を調節できます。 | |

●PBCモードがOFFのとき

基本操作ボタンについて

- | | | |
|---|---|---|
| トラック選択 (CHOICE)
カーソルボタンの上下で、お好みのトラックから再生できます。 | 再生 (PLAY)
再生を開始します。 | トラック送り (NEXT)
ひとつ後のトラックに飛び越します。 |
| トラック戻り (PREV)
ひとつ前のトラックに飛び越します。 | 一時停止 (PAUSE)
再生を一時停止します。再度「一時停止」を押すか、「再生」を押すと一時停止は解除されます。 | 停止 (STOP)
再生を終了します。 |
| 早戻り (REWIND)
早戻りします。
「再生」を押すと解除されます。 | 早送り (FF)
早送りします。
「再生」を押すと解除されます。 | |

応用操作ボタンについて

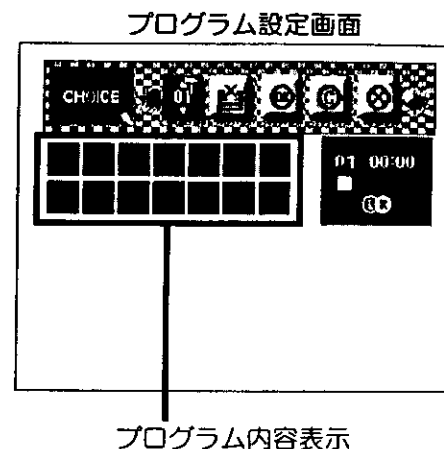
- | | | |
|--|--|--|
| スロー (SLOW)
スロー再生を開始します。
「再生」を押すと解除されます。 | 音声切換 (AUDIO)
決定ボタンを押すことに、音声出力は左CH、右CH、両CHと切り換わります。 | PBCオン (PBC ON)
PBCモードをオンにします。 |
| シャッフル (SHUFFLE)
順不同で再生します。 | ノーマル (NORMAL)
シャッフルモード、またはプログラムモードを解除し、通常の再生に戻します。 | マイク音量調節 (MIC CONTROL)
カーソルボタンの上下で、マイクの音量を調節できます。 |
| 全トラックリピート (REPEAT ALL)
すべてのトラックをくり返し再生します。
もう一度押すと、解除されます。 | プログラム (PROGRAM)
お好みに合わせてプログラムを組むことができます。くわしくは、「プログラムの設定について」をご覧ください。 | メニュー消去 (MENU OFF)
メニュー画面を消去します。
メニュー画面を表示させたいときは、操作メニューボタンを押してください。 |
| トラックリピート (REPEAT ONE)
選択しているトラックをくり返し再生します。
もう一度押すと、解除されます。 | | |

ビデオCDを楽しむには (つづき)

プログラムの設定について

お好みに合わせて14トラックまでプログラム登録できます。

- カーソルボタンの左右で「プログラム」を選び、決定ボタンを押すと右の画面が表示されます。
(PBC機能付のものはPBCをオフにしてください。)
- カーソルボタンの左右で「トラック選択」を選びます。
- カーソルボタンの上下で、お好みのトラックを選び、決定ボタンを押して登録します。
- 3.の操作をくり返して次のトラックを登録します。
- 登録が終了したらカーソルボタンの左右で「OK」を選び、決定ボタンを押すと、プログラム登録を完了します。



01 トラック選択 (CHOICE)

カーソルボタンの上下で、お好みのトラックを選択できます。

クリア (CLEAR)

最後に登録したトラックを削除します。

OK (OK)

プログラム登録を終了し、元の画面に戻ります

キャンセル (CANCEL)

プログラム登録をキャンセルします。

メニュー消去 (MENU OFF)

メニュー画面を消去します。メニュー画面を表示させたいときは、操作メニューボタンを押してください。

故障かな?と思ったら

電源プラグがはずれていたり、接続コードなどがはずれたりしていると本機の故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い上げの販売店にご相談ください。

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
映像も音も出ない	① テレビの電源プラグがはずれている。 ② テレビの電源スイッチが入っていない。 ③ テレビの画面がビデオ入力画面になっていない。 ④ 電源アダプターがはずれている。 ⑤ ビデオケーブルなどがはずれている。 ⑥ 映像切換スイッチが正しく設定されていない。	① テレビの電源プラグを正しく差し込んでください。 ② テレビの電源スイッチを入れてください。 ③ テレビの画面をビデオ入力画面に切換えてください。 ④ 電源アダプターを正しく接続してください。 ⑤ ビデオケーブルなどを正しく接続してください。 ⑥ 映像切換スイッチを正しく設定してください。	11 11 11
CDが再生できない	① ディスクが裏返しになっている。 ② ディスクが汚れている。 ③ ディスクにキズがついている。	① ディスクの向きを確認してください。 ② ディスクの汚れを取ってください。 ③ キズが無いディスクと交換してください。	16 6
画像に色がつかない 色合いが悪い	テレビの画像調整が調整されていない。	テレビの画像調整を調整してください。	
映像はでるが 音声がでない	音声ケーブルがはずれている。	音声ケーブルを正しく接続してください。	11
インターネット接続時の不具合	現象に合わせて17~40ページの(ご注意)/[メモ]を参照ください。		17~40

- これ以外にも使用中に動作や表示がおかしいときは、リセットボタンを押すか、いったん電源スイッチをOFF/ONしてみてください。それでもうまくいかないときは、電源アダプターのケーブルをコンセントから抜き、お買い上げの販売店までお問い合わせください。
- インターネット接続時にカチカチおよびビーという音が出ますが、相手との接続を確認しているものであり、故障ではありません。
- ビデオケーブルをご使用の場合、画面により、細かい文字などがちらついて見えることがあります。故障ではありません。(P11)

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付です。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です。なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。

- 修理を依頼される前に、「故障かな?と思ったら」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後6年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。